



神奈川県  
鎌倉保健福祉事務所

# 鎌倉保健福祉事務所年報

---

2017(平成29)年度

神奈川県鎌倉保健福祉事務所



# 目 次

## 第1章 概要

1 鎌倉保健福祉事務所の概要	1
(1) 沿革	1
(2) 所管区域	2
(3) 機構及び分掌事務	3
(4) 職種別職員配置状況	4
(5) 施設の状況	4
(6) 経理状況	5
2 圏域の概要	6
(1) 圏域区域	6
(2) 面積及び人口等	6
(3) 人口の推移	6
(4) 5歳階級別人口	7
(5) 年齢(3区分)別人口及び構成比	8
(6) 保健・医療・福祉施設総括表	9

## 第2章 管理課

1 表彰	10
(1) 神奈川県保健衛生表彰(知事)	10
(2) 神奈川県保健衛生表彰(保健福祉事務所長)	10
(3) 神奈川県献血推進功労者表彰(知事)	10
(4) 神奈川県献血推進功労者表彰(保健福祉事務所長)	10
2 免許事務取扱い件数	11

## 第3章 企画調整課

企画調整課業務	12
1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整	13
(1) 三浦半島地区保健医療福祉推進会議	13
(2) 三浦半島地区地域・職域連携推進会議	13
(3) 横須賀・三浦地域災害医療対策会議	14
(4) 保健福祉サービス連携調整会議	14
(5) 地域包括ケア・在宅医療推進会議	14
(6) 地域保健師業務連絡会議	15
(7) 保健師活動実績	16
2 保健・医療・福祉に関する情報提供と普及啓発	17
(1) 市町広報紙・地域FM放送等による情報の提供	17
(2) 鎌倉保健福祉事務所広報媒体による情報提供	17
3 保健・福祉人材の育成	18
(1) 保健衛生研修	18
(2) 実習生指導等	18
4 保健統計等	19

(1) 人口動態調査	19
(2) 衛生行政報告例(母体保護に関する統計部分)	19
(3) 国民生活基礎調査	19
(4) 医療施設動態調査	19
(5) 医療施設静態調査	19
(6) 患者調査	19
(7) 病院報告	19
(8) 地域保健・健康増進事業報告	19
5 医務・献血関係	20
(1) 医療施設数・人口10万対率(市町別)	20
(2) 医療施設数・人口10万対率年次推移	20
(3) 病床数・人口10万対率(市町別)	21
(4) 病床数・人口10万対率年次推移	21
(5) 医務関係許可等取扱い件数	22
(6) 立入検査	22
(7) 医療従事者数・人口10万対率(市町別)	22
(8) 献血数・目標数(市町別)	23
(9) 年次別献血数・目標数	23
6 受動喫煙防止条例に関する普及啓発等	24
(1) 受動喫煙防止条例の施行に係る普及啓発等	24
(2) 地域禁煙サポート推進事業	24

## 第4章 保健福祉課

保健福祉課業務	25
1 母子保健	27
(1) 思春期保健事業	27
(2) 生涯を通じた女性の保健相談等事業	28
(3) 未病女子対策推進事業	28
(4) 不妊に悩む方への特定治療支援事業	29
(5) 小児医療援護	29
(6) 養育支援事業	30
(7) 保健福祉サービス連携調整会議(母子保健委員会)	31
(8) 母子保健事業連絡会	31
2 健康増進・がん対策	32
(1) がん検診普及啓発セミナー	32
(2) 地域企業におけるがん検診受診促進事業	32
(3) 健康増進評価事業	33
(4) かながわ方式保健指導推進事業	33
3 栄養・食生活対策	34
(1) 保健福祉サービス連携調整会議(地域食生活対策推進協議会)	34
(2) 広域的・専門的栄養改善活動	34
(3) 特定給食等指導	35
(4) 行政栄養士連絡会	36
(5) 人材育成	36

4	歯科保健	37
(1)	保健福祉サービス連携調整会議(歯及び口腔の健康づくり推進委員会)	37
(2)	重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業	37
(3)	障害児者等歯科保健事業	37
(4)	歯周病予防対策事業	38
(5)	在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業	38
(6)	歯の健康づくり事業	39
(7)	8020 運動推進員養成事業	39
(8)	歯科健康教育	40
(9)	人材の育成(歯科保健に関する研修・講習会)	40
5	地域福祉	41
(1)	民生委員・児童委員の活動	41
(2)	障害福祉相談員の研修	41
(3)	地域福祉の人材育成	41
(4)	成年後見制度普及啓発事業	42
(5)	バリアフリーの街づくり普及啓発事業	42
(6)	横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会の支援	42
(7)	管内市町等への支援	43
6	介護保険	44
(1)	介護保険指定事業者指導等事業	44
(2)	事業者実施指導担当者連絡会議	44
7	生活福祉	45
(1)	生活保護業務	45
(2)	特別障害者手当等の支給状況	46
(3)	母子福祉資金等の貸付	47
(4)	母子・父子自立支援員の設置	48
(5)	関連する業務	48
8	福祉統計	49

## 第5章 保健予防課

	保健予防課業務	50
1	結核予防	51
(1)	健康診断	51
(2)	保健指導	51
(3)	結核医療従事者研修	51
(4)	巡回型結核研修	51
(5)	結核コホート検討会	51
(6)	結核患者の状況	52
(7)	感染症審査協議会・結核部会	53
2	感染症予防	54
(1)	全数把握対象疾患情報(結核は除く)	54
(2)	感染症施設集団発生報告	54
(3)	集団かぜ(インフルエンザ)による臨時休業状況(延べ数)	55
(4)	感染症予防対応研修	55

(5) 肝疾患対策	55
3 エイズ予防	56
(1) エイズ相談・検査	56
(2) エイズ予防普及事業	56
4 難病対策	57
(1) 特定疾患医療給付	57
(2) 指定難病医療費助成	57
(3) 相談	57
(4) 訪問指導	57
(5) 医療相談等	57
(6) 難病対策地域協議会	57
(7) 従事者研修	58
5 原爆被爆者援護	59
(1) 被爆者健康手帳等交付状況	59
(2) 被爆者等定期健康診断受診状況	59
6 認知症対策	59
(1) 相談事業	59
(2) 訪問指導	60
(3) 処遇困難事例検討事業	60
(4) 地域支援	60
7 精神保健福祉	61
(1) 相談・訪問指導	61
(2) 教育広報活動	62
(3) 団体支援及び連携	62
(4) 社会復帰の支援	63
(5) 精神保健福祉業務（法定業務）	63
(6) 会議	64
(7) こころといのちのサポート事業	65

## 第6章 環境衛生課

環境衛生課業務	66
1 生活衛生関係営業施設等の衛生確保	67
(1) 生活衛生関係営業施設数及び監視指導状況	67
(2) 水浴場等施設数及び監視指導状況	67
(3) 講習会開催状況	67
(4) 免許事務取扱い件数	67
(5) 海水浴場の水質検査実施状況	68
2 生活環境施設等の衛生確保	69
(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況	69
(2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況	69
(3) 特定建築物施設数及び監視指導状況	69
(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況	70
(5) 水道施設数及び監視指導状況	70
(6) 住まいと健康サポートシステムの推進	70

(7) 温泉施設数及び監視指導状況	70
(8) 苦情・相談等処理状況	70
3 動物保護対策	71
(1) 飼えなくなった犬、猫の引き取り	71
(2) こう傷事故の発生状況	71
(3) 犬、猫等の苦情相談の処理状況	71
(参考事項) 市町の犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況	71
4 医薬品等の安全性確保	72
(1) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視指導状況	72
(2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数	72
(3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視指導状況	72
(4) 毒物・劇物販売業等登録・届出取扱い件数	73
(5) 麻薬等業務所数及び監視指導状況	73
(6) 麻薬免許事務等取扱い件数	73
(7) 覚せい剤取扱者数及び監視指導状況	74
(8) 覚せい剤指定事務等取扱い件数	74
(9) 薬物乱用防止啓発活動	74

## 第7章 食品衛生課

食品衛生課業務	76
1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導	77
(1) 許可を要する営業施設	77
(2) 許可を要しない営業施設	78
(3) 営業施設数の年度別推移(5年間)	78
(4) 調理師免許等関係事務の取扱い	78
2 食品等の収去検査	79
(1) 食品等の品目別検査結果	79
(2) 検体数及び不適検体数の年度別推移(5年間)	79
3 普及啓発の実施	80
4 食中毒等の処理	80
5 食品関係等の苦情処理	80
(1) 食品等の苦情処理	80
(2) 苦情処理件数の年度別推移(5年間)	80

## <資料>

1 人口動態統計	81
2 出生統計	86
3 死亡統計	94
4 福祉統計	104
5 神奈川県公衆衛生協会会長表彰	107
6 神奈川県公衆衛生協会鎌倉支部長表彰	107
7 職員の研究・学会等発表	108

※ 表の時点について特に付記のないものは、平成30年3月31日現在です。





# 第 1 章 概 要



# 1 鎌倉保健福祉事務所の概要

## (1) 沿革

### ア 鎌倉保健所

- 1944（昭和19）年10月 逓信省簡易保険鎌倉健康相談所（鎌倉市大町久保 27-1、通称琵琶小路、現鎌倉市由比ガ浜 2-3-11 鎌倉市授産所）の廃止に伴い、その施設を継承し、神奈川県鎌倉保健所として発足し、業務を開始。所管区域は、鎌倉市と鎌倉郡（深沢村、大船町、片瀬町）。
- 1948（昭和23）年6月 鎌倉郡が鎌倉、藤沢両市に分割併合され、鎌倉市を所管。（深沢村は昭和23年1月、大船町は昭和23年6月鎌倉市に編入、片瀬町は昭和22年4月藤沢市に編入。）
- 1949（昭和24）年7月 三浦郡葉山町が町民の要望により、三崎保健所の所管区域から鎌倉保健所の所管区域となる。
- 1950（昭和25）年7月 逗子が横須賀市から分離し、三浦郡逗子町となり、鎌倉保健所の所管区域となる。
- 1951（昭和26）年10月 神奈川県保健所整備拡充計画に基づき、鎌倉市乱橋材木座 1219（現由比ガ浜 2-16-13）に新築移転。
- 1953（昭和28）年10月 課制が施行され、総務課、衛生課、保健予防課を設置。
- 1953（昭和28）年11月 葉山支所を葉山町一色 2017 に設置。
- 1963（昭和38）年3月 庁舎を改築。
- 1969（昭和44）年7月 総務課が管理課に改称。
- 1970（昭和45）年7月 次長制を施行するとともに、保健予防課から保健婦業務を分離し、保健婦室を設置。
- 1974（昭和49）年8月 衛生課を2課に分割し、環境衛生課と食品衛生課を設置。
- 1977（昭和52）年4月 逗子市桜山 6-12-22 に逗子保健ステーションを設置。
- 1983（昭和58）年6月 保健婦室を廃止し、健康指導課を設置。
- 1985（昭和60）年4月 保健所試験検査業務集中処理の実施に伴い、鎌倉保健所の試験検査業務を藤沢保健所に集中し、鎌倉保健所の試験検査業務は廃止。
- 1987（昭和62）年11月 葉山支所の庁舎を葉山町一色 1503-2 に新築し、移転。
- 1989（平成元）年4月 逗子保健ステーションを逗子市に移管。
- 1993（平成5）年4月 部制が施行され、保健衛生部、環境衛生部の2部4課及び管理課となり、次長が副所長となる。
- 1997（平成9）年3月 葉山支所を廃止。
- 1997（平成9）年4月 横須賀三浦地区行政センター福祉部の一部を統合し、鎌倉保健福祉事務所として設置。管理課、企画調整室、保健福祉部（保健福祉課、保健予防課）、生活衛生部（環境衛生課、食品衛生課）の2部1室5課体制となる。
- 2007（平成19）年6月 行政組織規則の一部改正により、企画調整室が企画調整課となり、2部6課体制となる。
- 2008（平成20）年4月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所、福祉事務所が統合され、保健福祉事務所となる。
- 2014（平成26）年4月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、鎌倉保健福祉事務所と三崎保健福祉事務所が統合され、鎌倉保健福祉事務所となる。また、支所として鎌倉保健福祉事務所三崎センターが設置される。

## イ 福祉事務所

- 1951（昭和 26）年 10 月 社会福祉事業法の施行に伴い、三浦郡（三浦町、逗子町、葉山町）を所管区域とし、三浦福祉事務所が三浦地方事務所内（三浦町六合 3570）に設置され、所長（地方事務所長兼務）のほか次長がおかれ、庶務課、保護課の 2 課制で発足。
- 1955（昭和 30）年 7 月 三浦福祉事務所が廃止され、三浦郡葉山町は（逗子町は昭和 29 年 4 月、三浦町は昭和 30 年 1 月市制施行）中福祉事務所（平塚市平塚 1713）の所管区域となる。  
また、次長制が廃止され、保護課が福祉課に改称。
- 1967（昭和 42）年 6 月 次長制が復活され庶務課が総務課に、福祉課が保護課に改称。
- 1969（昭和 44）年 7 月 中福祉事務所が湘南福祉事務所に改称され、事務所は平塚市西八幡 1-3-1、合同庁舎に移転。  
また、所長は地方事務所長の兼務から専任所長制になり、総務課が管理課に改称。
- 1974（昭和 49）年 8 月 管理課に管理係、保護課に保護係、福祉係が置かれ、2 課 3 係制となる。
- 1981（昭和 56）年 6 月 保護課が福祉課に改称され、保護係、福祉係の 2 係制が廃止。
- 1982（昭和 57）年 6 月 管理課の管理係が廃止。
- 1985（昭和 60）年 4 月 横須賀三浦地区行政センターに福祉部が設置されるとともに、葉山福祉事務所が同行政センターの付置機関として設置され、三浦郡（葉山町）は葉山福祉事務所の所管区域となる。  
また、葉山福祉事務所は同行政センター福祉部におかれ、所長は同行政センター所長の兼務となる。
- 1997（平成 9）年 4 月 横須賀三浦地区行政センター福祉部の一部と鎌倉保健所との統合により葉山福祉事務所は鎌倉保健福祉事務所に併置され、所長は鎌倉保健福祉事務所長の兼務となる。
- 2007（平成 19）年 6 月 行政組織規則の一部改正により、企画調整室が企画調整課となり、2 部 6 課体制となる。
- 2008（平成 20）年 4 月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所、福祉事務所が統合され、保健福祉事務所となる。

## （2）所管区域

ア 三浦半島地区に関する保健福祉にかかる総合調整、福祉関連事業

横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町の 4 市 1 町

イ 保健所業務

鎌倉市、逗子市、葉山町の 2 市 1 町

（三浦市は鎌倉保健福祉事務所三崎センター、保健所政令市である横須賀市は横須賀市保健所が所管）

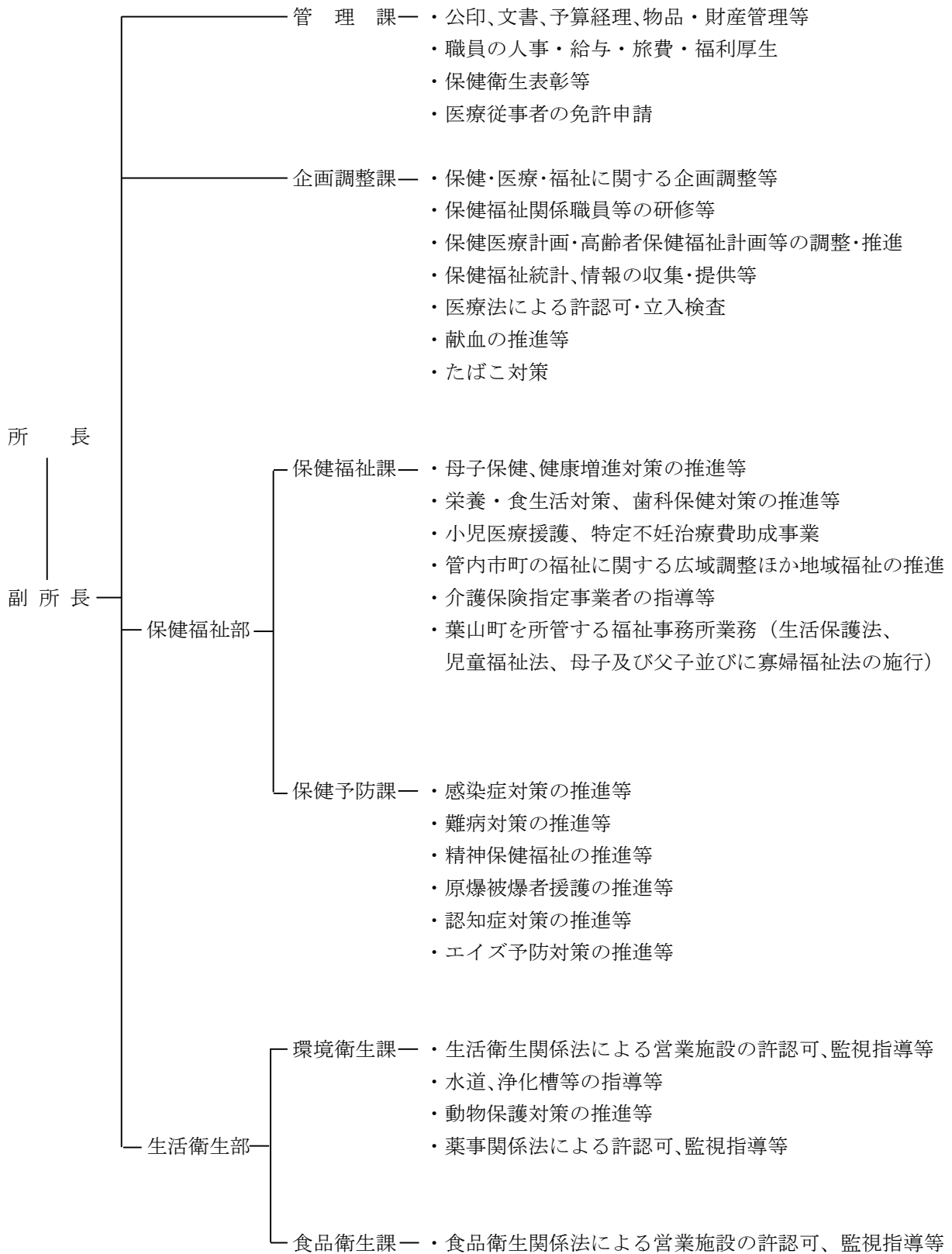
ウ 生活福祉業務

葉山町

エ 神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例関係

横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町の 4 市 1 町

(3) 機構及び分掌事務



## (4) 職種別職員配置状況

2017 (平成 29) 年 4 月 1 日現在

職 種	一 般 事 務 職	福 祉 職	医 師	歯 科 医 師	診 療 放 射 線 技 師	歯 科 衛 生 士	栄 養 士	保 健 師	狂 犬 病 予 防 員	衛 生 監 視 員	臨 時的 任 用 職 員	再 任 用 職 員		非 常 勤 職 員	計
職員数	15	6	3	1	1	1	2	9	1	10	3	4		13	69

## (5) 施設の状況

所在地		鎌倉市由比ガ浜 2-16-13			
土地	面積	1,546.36 m <sup>2</sup>			
	取得年月日	1952 (昭和 27) 年 9 月 10 日			
建物	構造	本館 鉄筋コンクリート		車庫他 コンクリートブロック他	
	規模	本館 地下 1 階地上 3 階		車庫他 平屋 4 棟	
	面積	本館 1,318.22 m <sup>2</sup>		車庫他 72.26 m <sup>2</sup>	
	取得年月日	本館 1963 (昭和 38) 年 3 月 30 日		車庫他 1963 (昭和 38) 年 3 月 30 日	

## (6) 経理状況

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
計	19,786,624	計	210,956,341
一般会計	19,786,624	一般会計	210,955,341
負担金	0	総務管理費	8,700,237
民生費負担金	0	一般管理費	6,685,843
使用料	21,818	財産管理費	2,014,394
衛生使用料	21,818	社会福祉費	27,101,910
手数料	18,077,910	社会福祉総務費	27,101,910
衛生手数料	18,077,910	児童福祉費	6,807,115
財産運用収入	516,312	児童福祉総務費	2,058,935
財産貸付収入	516,312	児童措置費	3,564,304
立替収入	38,616	母子福祉費	1,183,876
衛生立替収入	38,616	障害福祉費	3,673,620
雑入	1,131,968	障害福祉総務費	3,673,620
雑入	1,131,968	老人福祉費	524,837
		老人保健福祉総務費	446,937
		介護保険事業費	77,900
		生活保護費	133,800,179
		生活保護総務費	4,280,486
		扶助費	129,519,693
		公衆衛生費	7,046,178
		公衆衛生総務費	1,789,920
		予防費	3,669,041
		精神保健福祉費	974,193
		生活習慣病対策費	205,000
		衛生研究所費	408,024
		環境衛生費	1,025,904
		生活衛生指導費	1,025,904
		保健所費	20,556,419
		保健所費	20,556,419
		医薬費	1,211,342
		医務費	1,026,000
		薬務費	185,342
		環境保全対策費	507,600
		廃棄物対策費	507,600
		母子父子寡婦福祉資金会計	1,000
		事務費	1,000
		貸付事務費	1,000

## 2 圏域の概要

### (1) 圏域区域



### (2) 面積及び人口等

2017(平成29)年10月1日現在

市町名	面積 (km <sup>2</sup> )	人 口 (人)			世帯数 (世帯)	一世帯 当たり 人数 (人)	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )	一年間の 人口増 (人)
		男	女	計				
横須賀市	100.82	199,937	200,972	400,909	166,882	2.40	3,976	▲ 2,821
鎌倉市	39.67	81,195	91,089	172,284	73,666	2.34	4,343	▲ 53
逗子市	17.28	26,840	30,599	57,439	24,520	2.34	3,324	▲ 117
三浦市	32.05	21,083	22,794	43,877	17,504	2.51	1,369	▲ 774
葉山町	17.04	15,102	16,862	31,964	12,647	2.53	1,876	▲ 137
計	206.86	344,157	362,316	706,473	295,219	2.39	3,415	▲ 3,902
神奈川県	2,416.17	4,570,333	4,590,806	9,161,139	4,066,253	2.25	3,792	15,567

県勢要覧・神奈川県人口統計調査

### (3) 人口の推移

各年10月1日現在

年次別	横須賀市		鎌倉市		逗子市		三浦市		葉山町		計	
	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率
2008年 (平成20)	420,719	▲ 0.3	173,439	0.1	58,660	0.1	49,014	▲ 0.8	32,234	1.0	734,066	▲ 0.2
2009年 (平成21)	419,838	▲ 0.2	174,164	0.4	58,738	0.1	48,671	▲ 0.7	32,389	0.5	733,800	0.0
2010年 (平成22)	418,325	▲ 0.4	174,314	0.1	58,302	▲ 0.7	48,352	▲ 0.7	32,766	1.2	732,059	▲ 0.2
2011年 (平成23)	416,252	▲ 0.5	174,250	0.0	58,323	0.0	47,880	▲ 1.0	32,861	0.3	729,566	▲ 0.3
2012年 (平成24)	413,302	▲ 0.7	174,162	▲ 0.1	57,983	▲ 0.6	47,141	▲ 1.5	32,813	▲ 0.1	725,401	▲ 0.6
2013年 (平成25)	410,090	▲ 0.8	173,523	▲ 0.4	57,859	▲ 0.2	46,440	▲ 1.5	32,545	▲ 0.8	720,457	▲ 0.7
2014年 (平成26)	407,240	▲ 0.7	173,530	0.0	57,729	▲ 0.2	45,748	▲ 1.5	32,478	▲ 0.2	716,725	▲ 0.5
2015年 (平成27)	406,686	▲ 0.1	172,902	▲ 0.4	56,492	▲ 2.1	45,302	▲ 1.0	32,104	▲ 1.2	713,486	▲ 0.5
2016年 (平成28)	403,730	▲ 0.7	172,337	▲ 0.3	57,556	1.9	44,651	▲ 1.4	32,101	0.0	710,375	▲ 0.4
2017年 (平成29)	400,909	▲ 0.7	172,284	0.0	57,439	▲ 0.2	43,877	▲ 1.7	31,964	▲ 0.4	706,473	▲ 0.5

神奈川県人口統計調査



## (4) 5歳階級別人口

2017(平成29)年1月1日現在

市町名		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳
横須賀市	男	6,785	7,700	8,743	11,243	11,499	9,959	10,463	11,900	15,585
	女	6,484	7,440	8,200	9,122	8,797	8,407	9,092	10,863	14,412
	計	13,269	15,140	16,943	20,365	20,296	18,366	19,555	22,763	29,997
鎌倉市	男	3,003	3,633	3,702	3,753	3,251	2,872	3,677	4,791	6,599
	女	2,860	3,408	3,728	3,705	3,409	3,117	3,826	5,247	7,127
	計	5,863	7,041	7,430	7,458	6,660	5,989	7,503	10,038	13,726
逗子市	男	1,043	1,134	1,250	1,327	1,053	862	1,085	1,555	2,167
	女	1,006	1,156	1,155	1,303	1,075	966	1,251	1,752	2,326
	計	2,049	2,290	2,405	2,630	2,128	1,828	2,336	3,307	4,493
三浦市	男	543	690	849	978	909	863	907	1,030	1,405
	女	516	683	820	952	876	814	860	1,014	1,340
	計	1,059	1,373	1,669	1,930	1,785	1,677	1,767	2,044	2,745
葉山町	男	609	757	786	756	516	366	495	786	1,208
	女	518	732	747	750	554	410	586	881	1,383
	計	1,127	1,489	1,533	1,506	1,070	776	1,081	1,667	2,591
計	男	11,983	13,914	15,330	18,057	17,228	14,922	16,627	20,062	26,964
	女	11,384	13,419	14,650	15,832	14,711	13,714	15,615	19,757	26,588
	計	23,367	27,333	29,980	33,889	31,939	28,636	32,242	39,819	53,552

市町名		45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計
横須賀市	男	15,897	12,669	11,481	12,248	16,686	13,112	11,237	13,167	201,325
	女	14,702	11,986	11,232	12,463	18,082	15,091	13,267	21,926	202,058
	計	30,599	24,655	22,713	24,711	34,768	28,203	24,504	35,093	403,383
鎌倉市	男	7,410	6,229	5,019	4,481	6,226	5,011	4,636	6,663	81,163
	女	7,684	6,066	4,930	5,011	7,340	6,461	5,955	11,092	91,116
	計	15,094	12,295	9,949	9,492	13,566	11,472	10,591	17,755	172,279
逗子市	男	2,399	2,023	1,741	1,528	2,118	1,751	1,605	2,184	26,906
	女	2,577	2,035	1,772	1,708	2,487	2,226	2,056	3,741	30,692
	計	4,976	4,058	3,513	3,236	4,605	3,977	3,661	5,925	57,598
三浦市	男	1,554	1,385	1,341	1,687	2,345	1,662	1,407	1,806	21,375
	女	1,501	1,312	1,378	1,768	2,349	1,887	1,765	3,228	23,071
	計	3,055	2,697	2,719	3,455	4,694	3,549	3,172	5,034	44,446
葉山町	男	1,331	1,148	867	846	1,167	1,049	884	1,186	15,128
	女	1,423	1,113	886	934	1,429	1,269	1,093	1,912	16,925
	計	2,754	2,261	1,753	1,780	2,596	2,318	1,977	3,098	32,053
計	男	28,591	23,454	20,449	20,790	28,542	22,585	19,769	25,006	345,897
	女	27,887	22,512	20,198	21,884	31,687	26,934	24,136	41,899	363,862
	計	56,478	45,966	40,647	42,674	60,229	49,519	43,905	66,905	709,759

(注) 計には「年齢不詳」を含む。

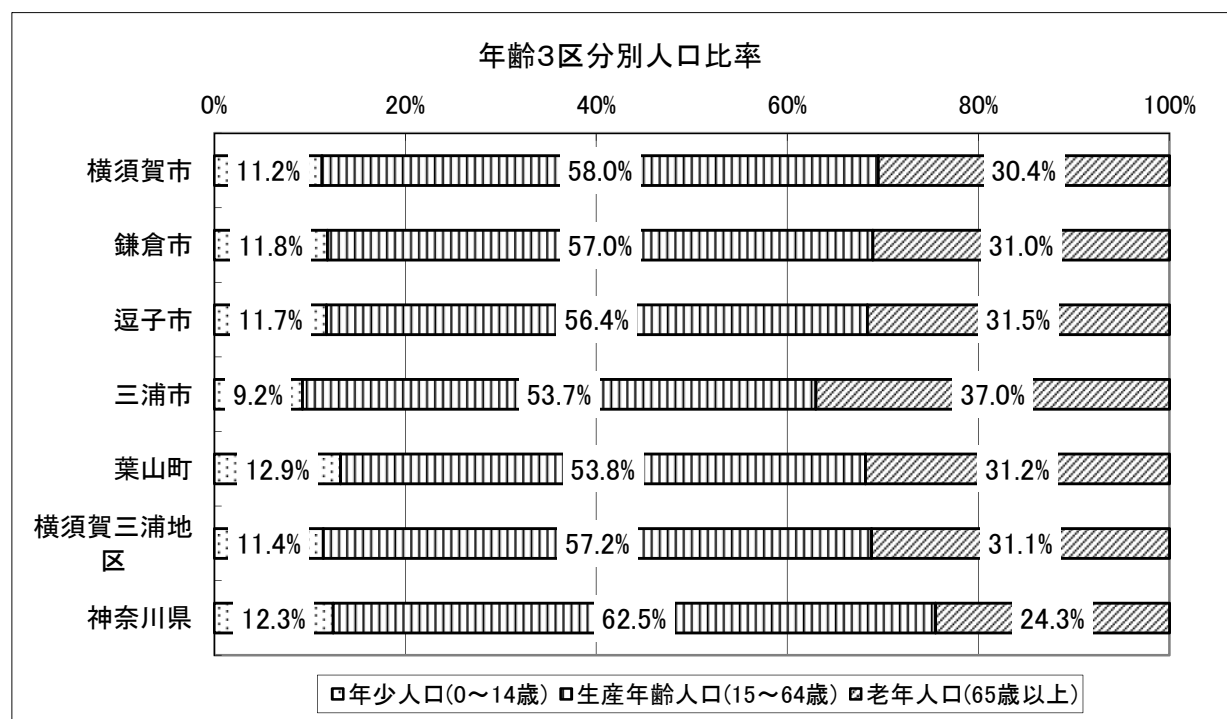
神奈川県年齢別人口統計調査結果報告

(5) 年齢(3区分) 別人口及び構成比

2017(平成29)年1月1日現在

団体名		年少人口(0~14歳)		生産年齢人口(15~64歳)		老年人口(65歳以上)		計
		数	率	数	率	数	率	
横須賀市	男	23,228	11.5%	122,944	61.1%	54,202	26.9%	201,325
	女	22,124	10.9%	111,076	55.0%	68,366	33.8%	
	計	45,352	11.2%	234,020	58.0%	122,568	30.4%	
鎌倉市	男	10,338	12.7%	48,082	59.2%	22,536	27.8%	81,163
	女	9,996	11.0%	50,122	55.0%	30,848	33.9%	
	計	20,334	11.8%	98,204	57.0%	53,384	31.0%	
逗子市	男	3,427	12.7%	15,740	58.5%	7,658	28.5%	26,906
	女	3,317	10.8%	16,765	54.6%	10,510	34.2%	
	計	6,744	11.7%	32,505	56.4%	18,168	31.5%	
三浦市	男	2,082	9.7%	12,059	56.4%	7,220	33.8%	21,375
	女	2,019	8.8%	11,815	51.2%	9,229	40.0%	
	計	4,101	9.2%	23,874	53.7%	16,449	37.0%	
葉山町	男	2,152	14.2%	8,319	55.0%	4,286	28.3%	15,128
	女	1,997	11.8%	8,920	52.7%	5,703	33.7%	
	計	4,149	12.9%	17,239	53.8%	9,989	31.2%	
計	男	41,227	11.9%	207,144	59.9%	95,902	27.7%	345,897
	女	39,453	10.8%	198,698	54.6%	124,656	34.3%	
	計	80,680	11.4%	405,842	57.2%	220,558	31.1%	
神奈川県	男	577,351	12.6%	2,947,568	64.6%	991,865	21.7%	4,566,154
	女	551,075	12.0%	2,768,232	60.4%	1,228,383	26.8%	
	計	1,128,426	12.3%	5,715,800	62.5%	2,220,248	24.3%	

(注) 計には「年齢不詳」を含む。



(6) 保健医療・福祉関係施設数

ア 保健医療福祉施設等（圏域内）

2018(平成30)年4月1日現在

施設所在市町		横須賀市	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
医療施設等	病院	12	12	2	2	1	29
	一般診療所	323	180	71	25	18	617
	歯科診療所	234	138	43	23	18	456
	助産所	3	11	3	—	—	17
薬事施設	歯科技工所	77	20	6	9	6	118
	薬局	184	97	31	18	6	336
施術所	医薬品販売業	78	23	8	9	5	123
	あんま・はり・きゅう 柔道整復	429 141	326 49	131 24	57 12	59 5	1002 231
高齢福祉	養護老人ホーム	2	—	—	1	—	3
	軽費老人ホーム	—	2	—	—	—	2
	ケアハウス	3	—	—	—	—	3
	有料老人ホーム	42	27	6	13	7	95
	サービス付き高齢者向け住宅	7	6	2	3	1	19
	認知症高齢者グループホーム	46	11	5	12	2	76
	地域包括支援センター	12	10	4	2	1	29
児童	認可保育所	38	24	7	4	4	77
	助産施設	5	1	—	1	—	7
	児童自立支援施設	—	—	—	—	—	0
	児童養護施設	2	1	—	—	1	4

イ 介護保険サービス事業者等（圏域内）

2018(平成30)年4月1日現在

サービス・施設の種類の市町	横須賀市	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
居宅介護支援	129	59	27	16	10	241
居宅サービス	271	159	61	51	21	563
訪問介護	87	64	25	14	4	194
訪問入浴介護	9	4	2	—	—	15
訪問看護	27	14	5	4	1	51
訪問リハビリテーション	3	1	—	1	—	5
居宅療養管理指導	1	2	—	—	—	3
通所介護	53	21	7	10	6	97
通所リハビリテーション	9	4	2	2	1	18
短期入所生活介護	26	9	4	6	3	48
短期入所療養介護	10	5	2	2	2	21
特定施設入居者生活介護	21	12	4	10	4	51
福祉用具貸与	12	11	5	1	—	29
特定福祉用具販売	13	12	5	1	—	31
介護保険施設	30	15	5	7	4	61
介護老人福祉施設	20	10	3	5	2	40
介護老人保健施設	10	5	2	2	2	21
介護療養型医療施設	—	—	—	—	—	0
介護予防支援	12	10	4	2	1	29
介護予防サービス	124	69	28	25	11	257
介護予防訪問入浴介護	9	4	1	—	—	14
介護予防訪問看護	27	14	5	3	1	50
介護予防通所リハビリテーション	9	4	2	2	1	18
介護予防短期入所生活介護	25	8	4	6	3	46
介護予防短期入所療養介護	10	5	2	2	2	21
介護予防特定施設入居者生活介護	19	12	4	10	4	49
介護予防福祉用具貸与	12	11	5	1	—	29
特定介護予防福祉用具販売	13	11	5	1	—	30
合計	566	312	125	101	47	1151

注 介護保険法第71条第1項(第115条11の規定に基づき準用する場合を含む。)の規定に基づき指定があったものとみなされる病院又は診療所により行われる訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導及び通所リハビリテーション並びに薬局により行われる居宅療養管理指導を除き、同法第72条第1項の規定に基づき指定があったものとみなされる介護老人保健施設又は介護医療院により行われる通所リハビリテーション及び短期入所療養介護を含む。  
ただし、介護保険施設でユニット型併設の場合でも1とする。



## 第2章 管理課



# 1 表彰

## (1) 神奈川県保健衛生表彰（知事）

（表彰式 2017（平成 29）年 11 月 20 日（月）神奈川県庁大会議場）

氏名（施設名）	職種（業種）	備考
井上 俊夫	医師	病院管理者
池上 厚	医師	診療所管理者
守田 誠一	歯科医師	診療所管理者
小村 吉幸	獣医師	動物病院管理者
糟谷 直子	美容師	美容所経営
新倉 進	豆腐製造業	豆腐店経営

## (2) 神奈川県保健衛生表彰（保健福祉事務所長）

（表彰式 2017（平成 29）年 11 月 9 日（木）鎌倉保健福祉事務所）

氏名（施設名）	職種（業種）	備考
西尾 佳晃	医師	診療所管理者
岩崎 仁彦	医師	診療所管理者
鶴岡 明	歯科医師	歯科診療所管理者
土方 周	歯科医師	歯科診療所管理者
矢澤 清子	薬剤師	薬局開設者
石田 直子	薬剤師	薬局勤務
西川 雪子	看護師	病院勤務
小島 三智子	看護師	診療所勤務
佐々木 玉子	准看護士	診療所勤務
鎌田 加奈子	歯科技工士	歯科技工所代表
関根 聡	診療放射線技師	病院勤務
菊池 恭子	管理栄養士	病院勤務
宮崎 修	獣医師	動物病院管理者
上田 スエ子	美容師	美容室経営
曾我 信男	食品衛生指導員	食肉販売業員
佐野 幸子	食生活改善推進員	団体役員

## (3) 神奈川県献血推進功労者表彰（知事）

（期日：2017（平成 29）年 10 月 12 日（木） 場所：日本赤十字社神奈川県支部）

神奈川県鎌倉警察署

## (4) 神奈川県献血推進功労者表彰（保健福祉事務所長）

（期日：2017（平成 29）年 11 月 9 日（木） 場所：鎌倉保健福祉事務所）

鎌倉市大町商店会

鎌倉ライオンズクラブ

## 2 免許事務取扱い件数

項目	医 師	齒 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	管 理 栄 養 士	准 看 護 師	栄 養 士	診 療 放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	衛 生 検 査 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 士	齒 科 技 工 士	指 導 員	受 胎 調 節 実 地	計
登録申請	41	6	34	9	2	35	20	4	39	4	7	0	18	8	1	0	0	0	228
書 換	10	3	12	14	2	49	9	4	12	3	3	0	3	3	0	0	0	0	127
籍 訂 正	15	3	13	14	2	51	10	4	12	3	3	0	3	3	0	0	0	0	136
再 交 付	2	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
登録抹消	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	7
計	71	14	62	37	6	137	39	12	65	10	14	0	24	14	1	0	0	0	506



## 第3章 企画調整課



## 企 画 調 整 課 業 務

企画調整課は、三浦半島の4市1町(横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町)を圏域とする保健・医療・福祉の総合的な企画調整機能を始めとして、保健福祉事務所業務に関する調整や情報提供、保健・福祉人材の育成、さらに、保健統計や医事関係事務(横須賀市保健所、鎌倉保健福祉事務所三崎センター所管分を除く)、受動喫煙防止対策などの業務を行っています。

### 1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整

三浦半島地区の保健・医療・福祉に係る重要事項を検討協議するため、三浦半島地区保健医療福祉推進会議、地域災害医療対策会議等を開催しました。

また、職域保健との連携を図るため、三浦半島地区地域・職域連携推進会議を開催したほか、管内保健福祉サービス関係機関の相互連携の推進や管内保健師業務の調整等を行いました。

### 2 保健・医療・福祉に関する情報提供等

市町広報紙・地域 FM 放送、所ホームページ等を通じて当所の事務事業を中心に情報提供を行うとともに、保健福祉事務所年報及び保健福祉事務所の案内を発行しました。

### 3 保健・福祉人材の育成

保健衛生に関わる管内市町等職員の資質向上のため、保健衛生研修等を実施するとともに、看護、保健福祉関係の実習生の受入れ等を行いました。

### 4 保健統計等

国による人口動態統計など、保健福祉に係る各種統計調査関係業務を実施しました。

### 5 医務・献血関係

病院、診療所、施術所等の開設、変更等に伴う許認可等事務や病院、診療所に対する立入検査を行ったほか、献血の促進を図りました。

### 6 受動喫煙防止条例に関する普及啓発等

受動喫煙防止条例に関する一般県民向け、事業者向けの普及啓発活動を行いました。  
また、喫煙防止対策を推進するため、禁煙・防煙に関する普及啓発を行いました。

## 1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整

### (1) 三浦半島地区保健医療福祉推進会議

横須賀・三浦二次保健医療圏域の保健・医療・福祉の推進に係る課題等について、情報の共有化及び意見のとりまとめ等を行いました。

また、平成28年10月に「神奈川県地域医療構想」が策定されたことから、平成29年度から「保健医療福祉推進会議」と「地域医療構想調整専門部会」を統合して地域医療構想の推進について協議を行いました。

〈会議〉

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
5月		・三浦半島地区保健医療福祉推進会議設置要綱の改正（書面会議）	30
8月3日	医師会、病院団体、歯科医師会、薬剤師会、社会福祉協議会、社会福祉施設、健康保険組合、看護団体、労働基準監督署、教育事務所、市町、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター	・保健医療計画の改定等について 他	32
10月5日		・第7次保健医療計画たたき台について 他	31
2月1日		・保健医療計画改定素案について 他	33

### (2) 三浦半島地区地域・職域連携推進会議

地域と職域が連携した健康づくりを推進するため、三浦半島地区地域・職域連携推進会議を開催し、「勤労世代の疲労回復・能率アップ 休養・睡眠と生活習慣病予防」をテーマとする各団体の取り組みについて情報交換等を行いました。また、事業所等の健康管理担当者を対象に研修会を行いました。

〈会議〉

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
10月26日	労働基準監督署、商工会議所・商工会、市町（横須賀市・鎌倉市・逗子市・三浦市・葉山町）、鎌倉保健福祉事務所	・労働衛生の現状及び動向について ・三浦半島地区地域・職域連携推進事業について 助言者 浜松医科大学大学院医学系研究科教授 巽 あさみ 氏	17

〈研修会〉

月 日	場 所	内 容	出席人員
10月26日	鎌倉保健福祉事務所	・講演 働く皆さん「よく眠れていますか」 講師 浜松医科大学大学院医学系研究科教授 巽 あさみ 氏	42

### (3) 横須賀・三浦地域災害医療対策会議

神奈川県医療救護計画（平成24年12月）に基づき、地域における災害時医療救護活動に関する体制構築等を図るため、横須賀・三浦地域災害医療対策会議を設置し、災害時医療救護活動関係者による情報共有・意見交換を行いました。

<会議>

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
3月15日	地域災害医療コーディネーター、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、災害拠点病院、災害協力病院、市町、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神奈川県保健医療救護計画の改定について</li> <li>・横須賀・三浦地域災害医療対策会議に係る検討事項等について</li> </ul>	31

### (4) 保健福祉サービス連携調整会議

管内における保健・医療・福祉関係者の連携による各種保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、4委員会を開催しました。

<委員会>

委員会名	担当課	掲載ページ
母子保健委員会	保健福祉課	p. 31
地域食生活対策推進協議会		p. 34
歯及び口腔の健康づくり推進委員会		p. 37
地域精神保健福祉委員会	保健予防課	p. 64

※詳細については、各委員会のページに記載

### (5) 地域包括ケア・在宅医療推進連絡会議

地域包括ケアシステムの構築、在宅医療の推進を図るため、管内市町などの取組み状況や地域の課題について情報交換を行う会議を開催しました。

<会議>

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
12月5日	医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション連絡協議会、リハビリテーション三団体協議会、ケアマネ連絡会、地域包括支援センター、市町、鎌倉保健福祉事務所 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケアシステムの構築、在宅医療・介護連携推進の取組みについて</li> <li>・神奈川県保健医療計画及びかながわ高齢者保健福祉計画について</li> <li>・在宅医療と介護の連携に係る県の主な取組み</li> </ul>	36

(6) 地域保健師業務連絡会議

管内の保健・福祉における保健師業務の情報交換、連絡協議の場として会議及び研修会を開催しました。

<会議>

月 日	場 所	内 容	出席人員
5月18日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度保健師活動実績及び平成29年度新規・重点事業計画について</li> <li>保健事業実施計画「データヘルス計画」について</li> <li>平成28年度研修会実施報告及び平成29年度計画について</li> <li>災害時保健師活動について</li> </ul>	20

<合同研究会（湘南ブロック研究会）> ※三崎センター、平塚保健福祉事務所と合同開催

月 日	場 所	内 容	参加人員
7月20日	茅ヶ崎市保健所	<ul style="list-style-type: none"> <li>三浦半島・湘南地域ブロック合同研究会</li> <li>各機関における災害時保健師活動紹介</li> <li>助言者 県立保健福祉大学保健福祉学部教授 北岡 英子 氏</li> </ul>	37
11月27日	神奈川県看護協会キャリア支援センター研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>三浦半島・湘南地域ブロック合同研究会</li> <li>講演及びグループワーク</li> <li>「職場における人材育成のしくみを考える ～地域診断・PDCAサイクルの手法を用いた人材育成計画～」</li> <li>講師 東京家政大学看護学部准教授 米澤 純子 氏</li> </ul>	13

<管内保健師研修会 新任期保健師研修> ※三崎センター、平塚保健福祉事務所と合同開催

月 日	場 所	内 容	参加人員
11月27日	神奈川県看護協会キャリア支援センター研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演及びグループワーク</li> <li>「地域診断・地区活動を通して健康課題をつかむ ～地域を「みる」視点をみんなで養おう～」</li> <li>講師 東京家政大学看護学部准教授 米澤 純子 氏</li> </ul>	11

<管内保健師研修会 セクションリーダー及び中堅期保健師研修>

月 日	場 所	内 容	参加人員
6月28日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害シミュレーションゲーム（クロスロード）</li> <li>グループワーク</li> <li>市町別グループワークによるマニュアル（仮称）の検討</li> </ul>	19
12月26日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>各市町及び保健福祉事務所作成の災害時保健師活動に関するマニュアルの紹介と活用</li> </ul>	22

<セクションリーダー研修会>

月 日	場 所	内 容	出席人員
3月1日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健師の人材育成について</li> <li>全国保健師長研修報告</li> <li>29年度の人材育成の取組み報告</li> <li>グループワーク</li> <li>「人材育成を進める上での課題及び30年度の人材育成計画」</li> </ul>	17

(7) 保健師活動実績

ア 家庭訪問・対象別件数

項目	感染症	結核	精神障害	心身障害				生活習慣病		難病	小児特定				その他疾病	未熟児		妊産婦	その他	合計	
				1歳未満	6歳未満	18歳以下	39歳以下	40歳以上	39歳以下		40歳以上	1歳未満	6歳未満	18歳未満		19歳以上	1歳未満				1歳以上
件数	18	83	5	—	1	—	—	—	—	18	35	—	2	1	6	1	—	—	—	—	170

訪問内容別再掲															
精神障害			難病					介護保険		児童虐待	小児アレルギー疾患				高齢者虐待
社会復帰	認知症	アルコール	膠原病	血液系	循環器	神経系	消化器	専門調査	苦情等調査		喘息	皮膚炎	アトピー性	その他の疑い	
1	3	1	1	1	—	32	—	—	—	—	—	—	—	—	

イ 所内指導

項目	感染症	結核	精神障害	認知症	心身障害	障害児	生活習慣病	難病	小児特定	その他疾病	妊婦	産婦	未熟児	乳児	幼児	思春期	エイズ	女性の健康	その他	計
面接	7	76	10	7	—	4	6	151	125	—	—	—	—	—	—	2	2	159	2	551
電話	261	771	34	11	3	5	21	226	19	3	1	1	—	1	1	52	3	70	36	1,519
文書	31	88	3	—	—	—	—	12	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	136
計	299	935	47	18	3	9	27	389	146	3	1	1	—	1	1	54	5	229	38	2,206

## 2 保健・医療・福祉に関する情報提供

### (1) 市町広報紙・地域FM放送等による情報提供

広報媒体名	登 載 日
広報かまくら	毎月1日
鎌倉衛生時報	毎月15日（1月8月は1日）
広報ずし	毎月1日
広報はやま	毎月1日
かまくらFM「かまくらじお」	毎月（82.8MHz）
湘南ビーチFM「トークイン葉山」	毎月（78.9MHz）
鎌倉ケーブルコミュニケーションズ（CATV）	毎月
三浦半島だより	6、9、12、3月

### (2) 鎌倉保健福祉事務所広報媒体による情報提供

ア 鎌倉保健福祉事務所ホームページによる情報提供

URL：<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/d3x/index.html>

イ 「鎌倉保健福祉事務所年報」2016（平成28）年度の発行（所HPへの掲載）  
平成29年12月発行 A4版109頁

ウ 「鎌倉保健福祉事務所のご案内」の発行  
平成30年3月発行 A3版二つ折り



### 3 保健・福祉人材の育成

地域の保健・医療・福祉活動を展開する上での新たな専門的知識と技術の習得を図るため、研修を実施しました。また、看護学生などの実習生を受け入れ指導しました。

#### (1) 保健衛生研修

月 日	場 所	内 容	対 象	参加人員
8月23日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被災地での住民の健康を守る</li> <li>「避難所における環境衛生」 講師 鎌倉市薬剤師会副会長 金林 茂 氏</li> <li>「災害時の食品衛生について」 講師 鎌倉保健福祉事務所職員（薬剤師）</li> <li>「災害時避難行動要支援者の備え」 講師 鎌倉保健福祉事務所職員（保健師）</li> <li>「食事に配慮が必要な要支援者への支援」 講師 鎌倉保健福祉事務所職員（栄養士）</li> <li>「災害時におけるお口のセルフケアのポイント」 講師 鎌倉保健福祉事務所職員（歯科医師）</li> <li>「災害時のこころのケア ～みる・きく・つなぐ～」 講師 桜美林大学心理・教育学系教授 種市 康太郎 氏</li> </ul>	保健師、 栄養士、 歯科衛生士等	57

#### (2) 実習生指導等

##### ア 合同オリエンテーション

月 日	参加人員
4月21日	42
9月1日	32
計	74

##### イ 保健福祉事務所実習

種 別	施設数	実習生数
看護師学生	3	47
保健師学生	2	4
社会福祉士学生	1	1
管理栄養士学生	4	16
歯科衛生士学生	1	6
計	11	74

##### ウ 医師臨床研修

10月23日から10月27日 1名（大船中央病院臨床研修医師）

## 4 保健統計等

### (1) 人口動態調査

対象年月	対 象	内 容
平成29年4月～ 平成30年3月	管内（鎌倉市、逗子市、葉山町）	指定統計として出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数調査

### (2) 衛生行政報告例（母体保護に関する統計部分）

対象年月	対 象	内 容
平成29年4月～ 平成30年3月	管内（鎌倉市、逗子市、葉山町）の産婦人科医	母体保護法の規定による不妊手術及び妊娠中絶手術の届出件数

### (3) 国民生活基礎調査

対象年月	対 象	内 容
平成29年6月	厚生労働省が無作為抽出した地区内（鎌倉市の一部）の25世帯	健康、医療、福祉、年金等国民生活の基礎的事項の把握

### (4) 医療施設動態調査

対象年月	対 象	内 容
平成29年4月～ 平成30年3月	病院、一般診療所、歯科診療所	医療施設の分布及び整備の実態並びに医療施設の診療機能の把握

### (5) 医療施設静態調査

対象年月	対 象	内 容
平成29年10月1日	平成29年10月1日午前零時現在において開設しているすべての病院、診療所	医療施設の分布及び整備の実態並びに医療施設の診療機能の把握（3年に一度実施）

### (6) 患者調査

対象年月	対 象	内 容
入院・外来：平成29年10月17日～20日のうちの1日 退院：平成29年9月1日～30日	全国の医療施設のうち無作為抽出された病院（管内12カ所）、一般診療所（管内6カ所）及び歯科診療所（管内1カ所）を利用する患者	病院及び診療所を利用する患者について、その疾病の状況等の実態を明らかにし、医療行政の基礎資料とする（3年に一度実施）

### (7) 病院報告

対象年月	対 象	内 容
平成29年4月～ 平成30年3月	管内（鎌倉市、逗子市、葉山町）の病院15ヶ所	病院、療養病床を有する診療所における患者の利用状況及び病院の従事者の状況を把握

### (8) 地域保健・健康増進事業報告

対象年月	対 象	内 容
平成29年4月～ 平成30年3月	管内（鎌倉市、逗子市、葉山町）	保健所及び市町における地域保健・健康増進事業の実施状況の把握

※ 備考 各調査結果は厚生労働省の報告書として公表されます。

## 5 医務・献血関係

### (1) 医療施設数・人口10万対率（市町別）

平成30年3月31日現在

市町名	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
鎌倉市	12	7.0	179	104.0	138	80.1	11	6.4	324	188.2	49	28.5	20	11.6
逗子市	2	3.5	71	124.1	43	75.2	3	5.2	131	228.9	24	41.9	6	10.5
葉山町	1	3.1	19	59.6	18	56.4	—	—	59	184.9	5	15.7	6	18.8
計	15	5.7	269	102.9	199	76.2	14	5.4	514	196.7	78	29.8	32	12.2

### (2) 医療施設数・人口10万対率年次推移

各年3月31日現在

年次別	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
2007年 (平成19)	17	6.5	247	93.8	176	66.8	11	4.7	335	127.2	37	14.1	41	15.6
2008年 (平成20)	17	6.4	250	94.6	181	68.5	12	4.5	351	132.9	44	16.7	42	15.9
2009年 (平成21)	17	6.4	256	96.7	179	67.6	12	4.5	363	137.2	51	19.3	43	16.2
2010年 (平成22)	17	6.4	252	94.9	182	68.5	12	4.5	382	143.8	56	21.1	43	16.2
2011年 (平成23)	16	6.0	250	94.2	182	68.6	13	4.9	413	155.6	58	21.8	37	13.9
2012年 (平成24)	16	6.0	250	94.3	185	69.8	13	4.9	428	161.4	63	23.8	36	13.6
2013年 (平成25)	16	6.1	250	94.6	184	69.6	14	5.3	436	165.5	70	26.5	36	13.6
2014年 (平成26)	16	6.1	262	99.4	185	70.2	16	6.1	447	169.6	70	26.6	35	13.3
2015年 (平成27)	16	6.1	248	94.3	189	71.8	16	6.1	462	175.6	73	27.7	33	12.5
2016年 (平成28)	16	6.1	255	97.6	190	72.7	15	5.7	514	182.6	78	29.5	33	13.8
2017年 (平成29)	16	6.1	259	99.1	198	75.8	13	5.0	502	192.1	77	29.5	33	12.6
2018年 (平成30)	15	5.7	269	102.9	199	76.2	14	5.4	514	196.7	78	29.8	32	12.2

(3) 病床数・人口10万対率（市町別）

平成30年3月31日現在

市町名 施設名	病 院										一般診療所		計			
	一 般		療 養		精 神		結 核		感 染 症		小 計		数	率		
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
管内総計	1,572	601.6	572	218.9	90	34.4	0	0	0	0	2,234	854.9	121	46.3	2,355	901.2
鎌倉市	1,447	840.3	475	275.9	90	52.3	0	0	0	0	2,012	1168.4	78	45.3	2,090	1,213.7
鎌倉リハビリテーション 聖アレンシア病院	—	—	128	—	—	—	—	—	—	—	128	—	—	—	—	—
鎌倉ヒロ病院	49	—	30	—	—	—	—	—	—	—	79	—	—	—	—	—
鎌倉病院	67	—	18	—	—	—	—	—	—	—	85	—	—	—	—	—
鈴木病院	54	—	71	—	—	—	—	—	—	—	125	—	—	—	—	—
清川病院	89	—	109	—	—	—	—	—	—	—	198	—	—	—	—	—
大船中央病院	285	—	—	—	—	—	—	—	—	—	285	—	—	—	—	—
額田記念病院	—	—	58	—	—	—	—	—	—	—	58	—	—	—	—	—
ふれあい鎌倉 ホスピタル	112	—	—	—	—	—	—	—	—	—	112	—	—	—	—	—
メンタルホスピ タルかまくら山	—	—	—	90	—	—	—	—	—	—	90	—	—	—	—	—
小さき花の園	72	—	—	—	—	—	—	—	—	—	72	—	—	—	—	—
湘南記念病院	100	—	61	—	—	—	—	—	—	—	161	—	—	—	—	—
湘南鎌倉総合病院	619	—	—	—	—	—	—	—	—	—	619	—	—	—	—	—
逗子市	36	62.9	97	169.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	133	232.4	43	75.2	176	307.6
逗子病院	36	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36	—	—	—	—	—
青木病院	—	—	97	—	—	—	—	—	—	—	97	—	—	—	—	—
葉山町	89	279.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	89	279.0	0	0.0	89	279.0
葉山ハートセンター	89	—	—	—	—	—	—	—	—	—	89	—	—	—	—	—

(4) 病床数・人口10万対率年次推移

各年3月31日現在

年次別	病 院										一般診療所		総 数			
	一 般		療 養		精 神		結 核		感 染 症		小 計		数	率		
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
2000年 (平成12)	1,882	736.3	—	—	124	48.5	54	21.1	—	—	2,060	805.9	257	100.5	2,317	906.5
2005年 (平成17)	1,417	543.0	621	238.0	124	47.5	24	9.2	—	—	2,186	837.7	212	81.2	2,398	919.0
2010年 (平成22)	1,423	535.8	716	269.6	90	34.4	—	—	—	—	2,229	839.3	111	41.8	2,340	881.1
2011年 (平成23)	1,423	536.0	677	255.0	90	33.9	—	—	—	—	2,190	824.9	99	37.3	2,289	862.2
2012年 (平成24)	1,478	557.4	677	255.3	90	33.9	—	—	—	—	2,245	846.7	99	37.3	2,344	884.0
2013年 (平成25)	1,477	557.1	662	249.7	90	33.9	—	—	—	—	2,229	840.7	99	37.3	2,328	878.0
2014年 (平成26)	1,497	572.9	662	253.3	90	34.4	—	—	—	—	2,249	853.5	102	38.7	2,351	892.2
2015年 (平成27)	1,542	586.1	662	251.6	90	34.2	—	—	—	—	2,294	877.9	102	38.8	2,396	910.7
2016年 (平成28)	1,540	585.4	660	250.9	90	34.2	—	—	—	—	2,290	870.4	102	38.8	2,392	909.2
2017年 (平成29)	1,535	587.4	660	252.6	90	34.4	—	—	—	—	2,285	874.4	121	46.3	2,406	920.7
2018年 (平成30)	1,572	601.6	572	218.9	90	34.4	—	—	—	—	2,234	854.9	121	46.3	2,355	901.2

(注) 2003年までは、療養病床は一般病床に含まれています。  
 (注) 2006年10月に、管内にあった結核病床は廃止されました。

(5) 医務関係許可等取扱い件数

	許可申請			届出			エックス線装置			計
	開設	変更	構造設備使用	開設	変更	休止 廃止 再開	設置	廃止	変更	
病院	1	8	5	—	6	1	1	3	3	28
一般診療所	13	15	1	27	43	20	14	12	3	148
歯科診療所	5	3	—	11	25	11	27	21	—	103
助産所	—	—	—	1	—	—				1
あんま・はり・きゅう				34	36	20				90
柔道整復				10	19	8				37
歯科技工所				1	4	2				7
計	19	26	6	84	133	62	42	36	6	414

(6) 立入検査

医療施設の適切な運営を確保するため、医療法第25条の規定に基づき、医療従事者の適正配置、構造設備、防災対策等について立入検査を実施しました。

- ・実施期間 平成29年9月～平成30年3月
- ・実施施設数

	鎌倉市	逗子市	葉山町	三浦市	計
病院	12	2	1	2	17
有床診療所	3	1	—	—	4
人工透析診療所	1	—	—	1	2
特定眼科診療所	—	—	—	—	0
計	16	3	1	3	23

(参考) 神奈川県立入検査要綱に基づく対象施設及び実施時期

- ①病院 : 病床を20床以上有する医療施設 毎年
- ②有床診療所 : 19床以下の病床を有する医療施設 3年に1回以上
- ③人工透析診療所 : 人工透析設備を有する医療施設 3年に1回以上
- ④特定眼科診療所 : 要綱に定める要件を満たす医療施設 5年に1回以上

(7) 医療従事者数・人口10万対率(市町別)

2016(平成28)年12月末現在

市町名	医師		歯科医師		薬剤師		保健師		助産師		看護師		准看護師	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
鎌倉市	568	329.6	145	84.1	629	365.0	52	30.2	64	37.1	1,529	887.2	190	110.2
逗子市	85	147.7	55	95.6	110	191.1	21	36.5	10	17.4	183	318.0	44	76.4
葉山町	32	99.7	19	59.2	24	74.8	9	28.0	1	3.1	121	376.9	14	43.6
計	685	261.5	219	83.6	763	291.2	82	31.3	75	28.6	1833	699.6	248	94.7

市町名	歯科衛生士		歯科技工士	
	数	率	数	率
鎌倉市	...	...	...	...
逗子市	...	...	...	...
葉山町	...	...	...	...
計	231	88.2	27	10.3

## (8) 献血数・目標数(市町別)

(単位：人)

市町名	200ml		400ml		計	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
鎌倉市	124	151	1,672	1,588	1,796	1,739
逗子市	13	16	161	127	174	143
葉山町	12	15	138	113	150	128
計	149	182	1,971	1,828	2,120	2,010

## (9) 年次別献血数・目標数

(単位：人)

年次別	200ml		400ml		成分		計	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
1995年度 (平成7)	2,950	2,283	2,960	2,526	80	52	5,990	4,861
2000年度 (平成12)	660	574	2,632	1,558	—	10	3,292	2,142
2005年度 (平成17)	103	222	2,379	1,432	59	6	2,541	1,660
2010年度 (平成22)	80	78	2,352	1,325	—	—	2,432	1,403
2011年度 (平成23)	111	74	1,690	1,576	—	—	1,801	1,650
2012年度 (平成24)	62	101	1,985	1,223	—	—	2,047	1,324
2013年度 (平成25)	66	108	2,153	1,005	—	—	2,219	1,113
2014年度 (平成26)	101	104	1,887	956	—	—	1,988	1,060
2015年度 (平成27)	121	90	1,553	953	—	—	1,674	1,043
2016年度 (平成28)	96	148	1,815	1,926	—	—	1,911	2,074
2017年度 (平成29)	149	182	1,971	1,828	—	—	2,120	2,010

## 6 受動喫煙防止条例に関する普及啓発等

### (1) 受動喫煙防止条例に係る普及啓発

#### ア 一般県民向け普及啓発の実施

駅前等でのチラシ配布、イベント参加等により、一般県民向け普及啓発活動を実施しました。

#### イ 事業者向け説明会の開催

各種講習会での資料の配布を実施しました。

- ・食品衛生責任者講習会

#### ウ 事業者向け戸別訪問の実施

新規の飲食店や条例未対応店、理美容店を中心に戸別訪問等を行い、条例の実施状況を確認しました。

訪問等件数	763件
-------	------

※電話等による確認、再訪問件数を含みます。

#### エ その他

管内の条例協力店に係るホームページを作成し、条例協力店制度の普及に努めました。

### (2) 地域禁煙サポート推進事業

喫煙防止対策を推進するため、禁煙相談や禁煙・喫煙防止に関する普及啓発を行いました。

#### ア 禁煙・防煙講演会

対象	回数	参加人員
小学校	1	55
中学校	2	459
高等学校	1	239

#### イ 禁煙相談(延べ)

随時相談	電話相談等
0	2

※禁煙相談は保健予防課で担当しています。





## 第4章 保健福祉課



# 保 健 福 祉 課 業 務

専門的なサービスの提供や医療・福祉の援護を行い、保健福祉サービスの向上と円滑な推進に努めました。

## 1 母子保健

思春期の心身の成長と生涯を通じた女性の健康増進を図るため、思春期保健事業及び生涯を通じた女性の保健相談等事業を実施するとともに不妊に悩む方への特定治療支援事業の助成を行いました。

また、小児慢性特定疾病児等を対象とした小児医療援護、養育支援事業を実施するとともに、地域における母子保健福祉サービスが円滑に提供されるよう母子保健委員会を開催し、地域の体制づくりを行いました。

## 2 健康増進、がん対策

がん検診受診率向上のため、管内市町や職域と協働して、地域のニーズや実態に応じた「がん検診普及啓発セミナー」を実施しました。また、市町の健康増進事業及び特定健診・特定保健指導の円滑な推進を図るため、市町との会議を実施しました。

## 3 栄養・食生活対策

地域食生活対策推進協議会を開催し、地域における長期療養者等への一元的な栄養管理を進めるため、食生活支援体制づくりについて協議しました。

また、健康増進法に基づき特定給食施設に対する個別及び集団指導の実施や、栄養表示の推進に向け、普及啓発講習会や相談、栄養表示状況調査を実施しました。さらに、専門的栄養相談や栄養・食生活支援担当者研修を実施しました。

## 4 歯科保健

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、地域における関連事業の効果的かつ円滑な推進を図るため、歯及び口腔の健康づくり推進委員会を開催し、管内関係機関等と情報を共有しました。併せて、地域の基盤づくりとして、ボランティアの育成支援を行う 8020 運動推進員養成事業を実施しました。

また、専門的かつ技術的な事業として、重度う蝕児の減少を目的とした事業、障害児者や在宅療養者等を対象にした事業、歯周病予防のための事業を実施しました。

## 5 地域福祉

地域の福祉的課題に対応するため、民生委員・児童委員への負担金の交付、障害福祉相談員への研修、地域福祉の人材育成、成年後見制度普及啓発事業、バリアフリーの街づくり普及啓発事業など、地域福祉の推進に向けた取り組みを行いました。

## 6 介護保険

介護保険指定事業者等に対する集団指導講習会、実地指導及び介護保険に関する苦情・相談対応等を

行いました。

## **7 生活福祉**

葉山町を所管する福祉事務所として、生活保護法・児童福祉法・母子及び父子並びに寡婦福祉法に定められている援護等を行いました。

また、「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づき、特別障害者手当等の支給事務を行いました。

## **8 福祉統計**

生活保護の被保護世帯数・人員など生活福祉等に係る統計調査業務を実施しました。

# 1 母子保健

## (1) 思春期保健事業

### ア 個別相談

区分	相談方法			相談者(延べ数)			相談内容(延べ数)										事後指導(延べ数)								
	電話	面接	計	本人	父母	その他	計	身体	性	妊娠	結婚	病友	家族	学校	その他	計	助言指導	面接継続	電話継続	訪問継続	他機関紹介	受診勧奨	その他	計	
男	44	—	44	41	2	1	44	1	42	—	—	—	—	1	1	0	45	41	—	—	—	1	1	1	44
女	8	2	10	2	8	0	10	2	2	—	—	1	—	1	3	2	11	6	—	1	—	2	0	1	10
計	52	2	54	43	10	1	54	3	44	0	0	1	0	2	4	2	56	47	0	1	0	3	1	2	54

### イ 思春期健康教育

月日	場所	対象	内容	参加人員
6月22日	逗子市立沼間中学校	中学1～3年生 教員	暑さを元気に乗り切ろう！ ～熱中症の予防と対処について～	287
7月11日	県立深沢高等学校	高校1年生 教員	学校での健康づくりを応援します。	246
7月14日	鎌倉市立第一中学校	中学3年生 教員	大人になるあなたに知って欲しい、 カラダとココロのこと ～これからの自分、大切な人のために～	60
1月31日	清泉女学院中学校	中学1・2年生 教員	いのちの教室 ～将来の自分のために今できること～	364
2月28日	鎌倉市立第二中学校	中学3年生 教員	大人になるあなたに知って欲しい、 カラダとココロのこと ～これからの自分、大切な人のために～	66

### ウ 思春期保健連絡会・講演会

思春期保健に関する課題や地域の現状について、行政関係者や養護教諭、産婦人科医療機関、管内助産師会と共有し、管内の母子保健・学校保健関係者との連携強化に取り組みました。

月日	場所	内容	参加人員
1月15日	鎌倉保健福祉事務所	1 講演会 「子どもの成長障害と性分化疾患～思春期における気づきと支援のポイントについて～」 講師 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科講師 鹿島田 健一 氏 2 連絡会 (1) 当所の事業報告と情報提供 (2) 情報交換	16

### エ 思春期保健研修会

地域で切れ目のない性教育を実施するための体制づくりを目指し、性教育のスキルアップや管内の取組みを共有する機会となるよう、教諭や市町保健師、助産師を対象とした研修会を開催しました。

月日	場所	内容	参加人員
8月21日	鎌倉保健福祉事務所	1 取組み報告 「葉山小学校の〈生と性の学習〉カリキュラム」 報告者 葉山町立葉山小学校教諭 高須 恵美子 氏 福田 裕子 氏 太田 都羽佐 氏 2 グループワーク① 「自分の学校・地域での理想の性教育を語り合おう！」 3 講義 「生きるための心を育てる教育 ～系統的な性教育の実践編～」 講師 東京医療保健大学保健医療学部看護学科准教授 渡會 睦子 氏 4 グループワーク② 「こんな時、どう伝えよう～みんなで考え、ヒントを掴もう～」	14

(2) 生涯を通じた女性の保健相談等事業

ア 一般相談・専門相談

思春期から更年期に至る女性が、心身ともに健康な生活を送れるように、一般相談や専門相談を行いました。

区分	相談方法			相談者(延べ数)			相談内容(延べ数)										事後指導(延べ数)									
	電話	面接	その他	本	その他	計	妊	避妊	不妊	不育	性	メンタルケア	婦人科	更年期	性感	その他	計	助言指導	専門相談	電話継続	訪問継続	他機関紹介	医療機関	その他	計	
一般相談(随時)	70	159	—	229	212	17	229	10	—	164	—	6	31	13	1	—	12	237	51	14	3	1	2	2	156	229
専門相談(12回開設)	4	16	—	20	16	4	20	1	—	1	—	3	11	4	2	—	5	27	17	1	—	—	—	—	2	20

イ 妊娠・不妊に関する正しい知識の普及啓発

月日	場所	対象	内容	参加人員
7月13日	県立七里ガ浜高等学校	高校1年生	みんなに知って欲しい、カラダとココロのこと ～これからの自分、大切な人のために～	358
7月13日	鎌倉女子大学高等部	高等部3年生	自分たちのカラダのこと ～10年後のあなたのために～	125
9月8日 9月9日	県立深沢高等学校	深沢高等学校 学園祭来場者	プレパパ・ママ体験、乳がん触診他	117
11月3日 11月4日	鎌倉女子大学	鎌倉女子大学 学園祭来場者	プレパパ・ママ体験、乳がん触診他	192
12月19日	県立深沢高等学校	高校1年生	大人の入り口に立つあなたと考えたいこと	239
1月30日	清泉女学院高等学校	高等部2年生	未来のあなたへの贈り物 ～カラダ・ココロのメンテナンス～	177

(3) 未病女子対策推進事業

若い世代の女性が自身の夢・目標を実現するために、自身の体を正しく理解すること、より健康的な体作りや健康状態のコントロールに努める大切さに気づき、取り組めることを目的に未病女子対策事業講演会を実施しました。

月日	場所	内容	参加人員
1月21日	鎌倉生涯学習センター(きらら鎌倉)	テーマ「今輝いている「女性」からのメッセージ」 ・講演①「幸せはいつも自分でつかむ」 講師 スイミングアドバイザー・バルセロナ五輪メダリスト 岩崎 恭子 氏 ・講演②「安心して幸せに生き抜くために自分のところとからだに向き合しましょう」 講師 一般社団法人「性と健康を考える女性専門家の会」代表理事 早乙女 智子 氏 ・両講師によるトークセッション	103

(4) 不妊に悩む方への特定治療支援事業

不妊治療の経済的負担を軽減するため、医療保険が適用されず、医療費が高額な配偶者間の特定不妊治療(体外受精・顕微授精)に対して、その費用の一部を助成する「不妊に悩む方への特定治療支援事業」について、申請窓口として対象となるご夫婦からの申請を受け付け、関係書類の内容を確認の上、審査・決定を担当する県健康増進課へ送付しました。(経由事務)

市町名	申請件数	計
鎌倉市	190 (127)	276 (183)
逗子市	57 (37)	
葉山町	29 (19)	

( )内は申請実人数

(5) 小児医療援護

各種小児医療援護制度に基づき、疾病に罹患している子どもが早期に適切な治療を受けられるよう医療費の給付事務を行いました。

なお、育成医療給付と未熟児養育医療給付の事務は、2013(平成25)年度に市町村に移譲しました。

ア 小児慢性特定疾病医療費助成(事業開始1974(昭和49)年度、2005(平成17)年度 制度改正 2014(平成26)年度 制度改正)

疾病	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体又は遺伝子に变化を伴う症候群	皮膚疾患	計(人)
鎌倉市	17	10	1	11	33	2	11	5	5	1	6	10	1	3	116
逗子市	8	2	1	5	5	3	6	1	2	—	1	5	2	—	41
葉山町	3	3	1	3	10	—	1	1	1	—	4	3	—	—	30
計	28	15	3	19	48	5	18	7	8	1	11	18	3	3	187

イ 育成医療給付(事業開始1954(昭和29)年度)

疾病	肢体不自由	視覚障害	機能障害	聴覚障害	音声障害	心臓機能障害	腎臓機能障害	小腸機能障害	肝臓機能障害	その他内臓機能障害	免疫機能	計(人)
鎌倉市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
逗子市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
葉山町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ウ 未熟児養育医療給付(事業開始1958(昭和33)年度)

体重別	1000g以下	1001g～1500g	1501g～1800g	1801g～2000g	2001g～2300g	2301g～2500g	2501g以上	計(人)
鎌倉市	—	—	—	—	—	—	—	0
逗子市	—	—	—	—	—	—	—	0
葉山町	—	—	—	—	—	—	—	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0

## (6) 養育支援事業

疾病等により、長期にわたり療養を必要とする児童に対し、適切な養育を確保し日常生活における健康の保持増進を図るため相談や教室を行いました。

### ア 訪問指導

	小児慢性疾病	その他	計
実人数	4	1	5
延べ人数	9	1	10

### イ 所内指導(電話・面接・文書等)

	小児慢性疾病	その他	計
実人数	118	9	127
延べ人数	137	13	150

### ウ 集団指導

#### (ア) ダウン症児等の親子の会(さくらんぼの会)

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
7月19日	鎌倉保健福祉事務所	・相談支援事業所のおはなし 障がい福祉サービスの利用について ・保護者同士の情報交換・交流会	湘南の風 支援センター 風施設長 菊池 一美 氏	21
9月19日	鎌倉保健福祉事務所	・先輩ママに聞いてみよう！ ～就園・就学のはなし～ ・保護者同士の情報交換・交流会	ダウン症児の先輩保護者 湘南ミニこやぎの会 会員	11
11月29日	鎌倉保健福祉事務所	・「お口と食事のおはなし」 ・保護者同士の情報交換・交流会	鎌倉保健福祉事務所 職員(歯科医師、 歯科衛生士、管理栄養士)	16
1月12日	鎌倉保健福祉事務所	・「作業療法士のおはなし」 ・保護者同士の情報交換・交流会	総合療育相談センター 作業療法士 田中 孝子 氏	11
3月8日	鎌倉保健福祉事務所	・「ダウン症児の足の発育発達について」 ・保護者同士の情報交換・交流会	帝京平成大学健康メ ディカル学部理学療 法学科教授 田代 千恵美 氏	73

#### (イ) 小児慢性特定疾病児教室

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
10月26日	鎌倉保健福祉事務所	講演「慢性疾患の子どもの思春期と心～病気と共に生きていく子どもの自立への支援～」	県立こども医療センター 児童思春期精神科 庄 紀子 氏	18
11月24日	鎌倉保健福祉事務所	講演「子どもの腎臓病との上手な付き合い方～病気の理解と日常生活のポイント～」	国立成育医療研究センター 腎臓・リウマチ・膠原病科 亀井 宏一 氏	13



(7) 保健福祉サービス連携調整会議（母子保健委員会）

管内の母子保健事業が円滑かつ効果的に行われることを目的に、母子保健委員会を開催しています。今年度は、医療技術の進歩等を背景に、医療的ケアを必要とした慢性疾病児（医療的ケア児）が近年増加していることから、医療的ケア児に対して切れ目ない支援が提供できるよう、管内の関係機関と連携した支援体制の構築を目的に、医療的ケア児及びその家族の現状把握と課題について検討を行いました。

月 日	内 容	出席人員
2月27日	1 管内母子保健の現状について 2 医療的ケア児を地域で支える体制について	11

(8) 母子保健事業連絡会

市町と連携し、母子保健事業を円滑に推進するため、情報・意見交換等を行いました。

月 日	場 所	内 容	出席人員
6月23日	鎌倉保健福祉事務所	1 各機関における平成29年度の取組み（新規・重点課題等） 2 検討事項 (1)子育て世代包括支援センターの設置・運営状況 (2)切れ目ない養育支援および母子保健における虐待予防 (3)医療的ケアを要する児およびその家族へのフォロー状況	17

## 2 健康増進・がん対策

### (1) がん検診普及啓発セミナー

地域の実情に合わせたがん検診受診率の向上を目指すため、管内市町や民間企業等と協働して、地域のニーズや実情に応じた「がん検診普及啓発セミナー」を実施しました。

月 日	内 容	場 所	来場者数
9月8日 9月9日	深沢高等学校「深高祭」 ・がん検診普及啓発リーフレット配布 ・体験コーナー（乳房自己触診）の設置と啓発	県立深沢高等学校	82
10月7日	ピンクリボンかながわin鎌倉2017 ・がん検診普及啓発リーフレット配布 ・体験コーナー（乳房自己触診）の設置と啓発	大船観音寺本堂 ルミネ大船店3階正面入り口前	50
10月15日	2017 がん予防講演会 生活習慣病とがん ・がん体験者による講演会 ・体験コーナー（乳房自己触診）・肺がんモデルの設置と啓発 ・乳房自己触診パンフレット配布	逗子アリーナ 地下1階会議室	30
10月26日	栄養サポートステーション※ ・がん検診普及啓発リーフレット配布 ・体験コーナー（乳房自己触診）の設置と啓発 ・乳房自己触診パンフレット配布 ※未病を改善する栄養サポートステーション事業と共催	鎌倉保健福祉事務所 ロビー	44
11月3日 11月4日	鎌倉女子大学「みどり祭」 ・がん検診普及啓発リーフレット配布 ・がん関係のパネル展示 ・体験コーナー（乳房自己触診）の設置と啓発 ・アンケート実施とアフラックの景品の提供	鎌倉女子大学 大船キャンパス	138
1月21日	未病女子対策事業講演会 ・がん検診普及啓発リーフレット配布	鎌倉生涯学習センター（きらら鎌倉）	103

### (2) 地域企業におけるがん検診受診促進事業

「神奈川県がん対策推進計画」を踏まえ、「がん検診受診率を胃がん、大腸がん、肺がんは40%以上、乳がん、子宮がんは50%以上」を目指して、がん検診受診普及啓発に関する講話やリーフレット配布等にて、地域の企業、事業所等におけるがん検診の受診促進を図り、効果的な受診率の向上に努めました。

月 日	内 容	場 所	参加人数 又は 事業所数
9月5日	労働衛生週間推進大会の場を活用して、神奈川労務安全衛生協会横須賀支部会員事業所事業主に、がん検診普及啓発リーフレットを配布	ヴェルクよこすか6階ホール	173名
9月13日	鎌倉市商工会の主催する定期健康診断の場にて、がん検診普及啓発リーフレットを配布し、がん検診受診を促進した。	鎌倉商工会議所	50名
9月14日	逗子商工会の主催する定期健康診断の場にて、がん情報ブースを出展し、乳房自己触診の体験コーナーを設置。また、がん検診普及啓発リーフレットを配布し、口頭にてがん検診受診を促進した。	逗子商工会	38名

11月7日	鎌倉保健福祉事務所実施の理美容講習会でチラシ（鎌倉保健福祉事務所作成）とがん検診普及啓発リーフレットを配布し、がん検診受診を促進した。	鎌倉商工会議所	85 事業所
11月20日	鎌倉保健福祉事務所実施の職域研修会でがん検診普及啓発リーフレットを配布し、がん検診受診を促進した。	横須賀市生涯学習センター	80名
通年	鎌倉保健福祉事務所実施の食品衛生責任者講習会等でチラシ（鎌倉保健福祉事務所作成）とがん関係リーフレットを配布し、口頭にてがん検診受診を促す。	鎌倉保健福祉事務所等	1210 事業所
通年	三浦半島地域産業保健センターに依頼し、巡回対象の企業にチラシ（鎌倉保健福祉事務所作成）とがん関係リーフレットを配布し、がん検診受診を促す。	対象企業先	160

### (3) 健康増進評価事業

管内市町の実施する健康増進事業についてヒアリングを行い、市町が地域特性を踏まえて円滑かつ効果的に実施できるよう情報提供、情報共有をし、地域の健康課題把握に努めました。

日 時	内 容	場 所	出席者	出席数
7月6日	健康増進事業の自己点検結果ヒアリング及び担当者連絡会	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉市市民健康課 逗子市国保健康課 葉山町町民健康課 県健康増進課 国民健康保険団体連合会（助言） 鎌倉保健福祉事務所	15

### (4) かながわ方式保健指導推進事業

管内の市町の生活習慣病重症化予防対策や特定保健指導の実施状況について把握するとともに、「かながわ方式保健指導」の活用を普及する目的で研修会を開催しました。（鎌倉保健福祉事務所、平塚保健福祉事務所、三崎センターの単位で実施）

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
1月23日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かながわ方式保健指導の取組みについて</li> <li>・かながわ方式保健指導の実践報告・質疑応答</li> <li>・グループワーク</li> <li>・講義 「生活習慣病重症化予防のための行動変容を促すアプローチ」</li> </ul>	県健康増進課職員（保健師） 平塚市健康課 管理栄養士 三浦 真弓 氏 大磯町スポーツ健康課 保健師 市野 亜矢子 氏 慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科・スポーツ医学研究センター准教授 小熊 祐子 氏	21

### 3 栄養・食生活対策

#### (1) 保健福祉サービス連携調整会議（地域食生活対策推進協議会）

地域における長期療養者等の一元的な栄養管理を進めるため、食生活支援体制づくりについて協議しました。

月 日	委員構成	内 容	出席人員
1月10日	学識経験者、医師会公衆衛生担当理事（医師）、管内市町防災主管課長、管内市町健康づくり主管課長・担当者（栄養士）、鎌倉保健福祉事務所保健福祉部長	テーマ「災害時の栄養・食生活支援体制について」 ・災害時における栄養・食生活支援について ・災害時における行政栄養士の役割と活動内容について ・その他	11

#### (2) 広域的・専門的栄養改善活動

食生活や生活習慣に起因することが大きい慢性疾患や長期療養者等の重症化予防と生活の質の向上をめざし、食事療法を実践するための教室や個別相談を行いました。

##### ア 疾病予防食生活対策事業

###### <専門栄養相談>

疾 病 別	実 人 員	延 べ 人 員	(再掲)訪問	備 考
糖 尿 病 合 併 症	1	1	—	
脂質異常症・肥満合併症	3	4	—	
腎 臓 疾 患	1	1	—	
難 病	1	1	—	
高 齢 者 の 低 栄 養	1	1	—	
食 物 ア レ ル ギ ー			—	
計	7	8	—	

##### イ 栄養・食生活対策推進事業

###### <食生活支援担当者研修会>

月 日	対 象	内 容	出席人員
2月8日 2月26日	管内病院、介護保険施設の栄養管理担当者、管内の歯科保健医療の従事者、県保健福祉事務所・センター職員（歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士、保健師等）、その他摂食、嚥下障害のある方を支援している方	・講演 「食べることは生きること 高齢者のお食事に関するポイントについて」 講師 鎌倉保健福祉事務所職員（栄養士） ・講演 「高齢者の「食」を支援する～健口体操と食事介助の工夫～」 講師 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科口腔疾患予防学分野非常勤講師 白田 千代子 氏	59

<地域保健活動推進研修>

月 日	対 象	内 容	出席人員
3月22日	管内病院、介護老人保健施設、老人福祉施設の管理栄養士・栄養士等、管内市町の栄養士・保健師等、管内の在宅歯科衛生士等、県保健福祉事務所・センター職員（栄養士、歯科医師、歯科衛生士、保健師）等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演① 演題 「糖尿病重症化予防～地域と連携した管理栄養士の取り組み～」 講師 駒沢女子大学健康栄養学科教授 西村 一弘 氏</li> <li>・講演② 演題 「糖尿病重症化予防に直結するお口の健康～糖尿病教育入院患者さんへのオーラルレクチャー」 講師 医療法人樹会 いがらし歯科医院 院長 五十嵐 史征 氏 歯科衛生士 木村 弥生 氏</li> </ul>	23

ウ 栄養表示適正化推進事業

区 分	集団指導		個別指導 相談件数
	回 数	人 数	
食品業者等	—	—	36
消費者	8	375	—
給食施設	—	—	—

(3) 特定給食等指導

健康増進法に基づき、給食施設に対し栄養管理について必要な指導、助言を行うとともに、利用者や職員等の健康に関する知識の普及や健康・栄養教育等の支援を行い、給食を通じた地域の健康づくりを推進しました。

<特定給食施設等全体講習会>

月 日	内 容	参加 施設数	参加人員
6月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・演題1 「食中毒予防について」 講師 鎌倉保健福祉事務所職員（食品衛生監視員）</li> <li>・演題2 「明るく楽しい厨房から健康づくりを発信しよう！！」 講師 北里大学医療衛生学部非常勤講師 田村 須美子 氏</li> </ul>	109	150

<種別講習会>

月 日	内 容	参加 施設数	参加人員
9月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ 「保育所栄養士等研修会～知りたい！隣の保育所給食～」 (1) 社会福祉施設等の施設間栄養情報の共有について (2) 利用者の食生活の課題について</li> </ul>	19	20
2月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ 「よりよい栄養管理ために役立つ情報を共有しよう」 (1) 情報提供 「平成27年給食施設栄養管理報告書のまとめについて」 (2) グループワーク 「保育所における栄養業務の悩み・課題等について」</li> </ul>	5	5

<給食施設個別指導> [対象施設状況一覧]

種別区分	特 定 給 食 施 設						その他の給食施設			対象施設数
	1回100食以上 又は 1日250食以上			1回300食以上 又は 1日750食以上			1回50食以上100食未満 又は 1日100食以上250食未満			
	管理栄養士配置	栄養士配置	未配置	管理栄養士配置	栄養士配置	未配置	管理栄養士配置	栄養士配置	未配置	
学 校	2	1	4	17	9	—	1	—	—	34
病 院	7	—	—	1	—	—	6	—	—	14
老人保健施設	4	—	—	—	—	—	4	—	—	8
老人福祉施設	11	—	—	—	—	—	4	1	1	17
児童福祉施設	7	12	3	—	—	—	7	7	1	37
社会福祉施設	—	—	—	—	—	—	—	1	5	6
事 業 所	1	—	3	3	—	—	4	1	5	17
寄 宿 舎	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
そ の 他	2	1	2	—	—	—	1	2	8	16
計	34	14	12	21	9	0	27	12	21	150

(4) 行政栄養士連絡会

市町の行政栄養士の相互理解と栄養活動の現状や業務の連携について情報交換をしました。

月 日	内 容
6月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度健康づくり事業の計画について</li> <li>食生活改善推進団体の養成・育成について</li> <li>食育推進計画、健康増進計画の推進について</li> </ul>
3月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度重点的に取り組んだ事業について</li> <li>食生活改善推進団体養成講座の募集について</li> <li>地域ケア会議等に関する取組みについて</li> </ul>

(5) 人材育成

地域における食生活改善活動の推進を図るため、人材育成及び活動支援を実施しました。

ア 管理栄養士課程実習生指導

4施設（大学） 16名（p.18再掲）

イ 地区組織等の育成

<食生活改善推進団体指導>

指導回数	延べ人員
16	286

## 4 歯科保健

### (1) 保健福祉サービス連携調整会議（歯及び口腔の健康づくり推進委員会）

神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例に基づき、管内における歯及び口腔の健康づくりに関する事業の効果的かつ円滑な推進を図ることを目的に開催しました。

月 日	内 容	出席者数
1月31日	1 神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画の目標達成に向けた管内の重点的取組みについて 2 地域におけるう蝕予防の取組みの検討（講演と意見交換） 講演 「地域歯科保健の課題～歯科疾患における健康格差～」 鶴見大学歯学部地域歯科保健学教室教授 鶴本 明久 氏 3 平成28年度歯周病検診結果及び市町の取組みについて（報告） 4 災害時の歯科保健対応について	委員11名 オブザーバー2名

### (2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市町の乳幼児教室や歯科健診と連携し、重度むし歯のリスク要因を有する幼児を早期に把握し、継続的な歯科検診、保健指導、フッ化物塗布等を実施しました。

実施回数	受診者数			予 防 処 置 件 数			初診者の把握経路				
	初 診	再 診	計	フッ化物	フッ化ジ アンシ銀	計	教室	1.6歳児	2歳児	その他	計
35	43	110	153	137	18	155	2	28	13		43

### (3) 障害児者等歯科保健事業

心身に障害をもつ乳幼児を対象に歯科検診・摂食嚥下指導等を、障害者施設及び事業所の利用者を対象に歯みがき指導等を行いました。

#### ア 乳幼児

市 町 名	実施回数	受診者数			予防処置件数	摂食嚥下指導 件数
		初診	再診	計		
鎌倉市	9	1	8	9	4	5
逗子市	4	1	3	4	2	2
葉山町	1	1	—	1	—	1
計	14	3	11	14	6	8

#### イ 成人

実施回数	参加者数
9	56

#### ウ 摂食機能発達支援

摂食機能発達支援として、さくらんぼの会（ダウン症児の親子の会）、たんぼぼ教室（葉山町療育支援教室）にて、研修会を実施しました。

月 日	内 容	講 師	参加者数
11月29日	「お口と食事のおはなし（講義・体験実習）」	鎌倉保健福祉事務所職員 （歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士）	ダウン症児 5名 兄弟児 1名 保護者 5名 聴講者 5名
10月16日	「美味しく食べる」を育てる支援 ～栄養・食生活の視点から～ ～口腔機能の視点から～	鎌倉保健福祉事務所職員 （歯科医師、管理栄養士）	保護者 3名 葉山町職員 4名

(4) 歯周病予防対策事業

ア 歯周病検診・指導

成人の歯周病予防対策の一環として、主に妊婦を対象に歯と歯ぐきの検診及び歯周病予防の歯みがき実習を行いました。

実施場所	実施回数	受診者数
鎌倉保健福祉事務所	10	24
逗子市保健センター	5	10
葉山町保健センター	6	9
計	21	43

イ 歯間部清掃用具の活用推進

歯間部清掃用具の正しい使用方法等についての実技指導を行いました。

実施回数	受講者数
58	329

(5) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

在宅療養者等のQOL(生活の質)の向上をめざし、訪問による検診、摂食嚥下指導等を行いました。

ア 訪問者数

実人員	延 べ 人 員					計
	6歳以下	7～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上	
3	3	—	—	—	—	3

イ 市町別訪問者数(実人員)

区 分	慢性疾患児	その他	計
鎌倉市	—	—	0
逗子市	3	—	3
葉山町	—	—	0
計	3	0	3



(6) 歯の健康づくり事業

「健口かながわ5か条」の普及（リーフレットの配布・説明）を行いました。

普及対象	母子	学童・生徒	成人	高齢者	その他	不明*	総計
普及人数	—	46	113	—	82	343	584

\*対象者の年齢が特定できないイベントでの普及のため、普及対象を不明と分類しています。

(7) 8020運動推進員養成事業

健口体操（お口の体操）等の普及啓発活動等、歯及び口腔の健康づくりを自主的に実施するボランティア(8020運動推進員)の育成を行いました。

ア 8020運動推進員数【健康増進課主催の養成研修修了者】

鎌倉市	逗子市	葉山町	管内計
0 (55)	0 (82)	0 (19)	0 (156)

( ) 内は累計数(平成23～29年度)

イ 8020運動推進員育成研修

月日	内 容	受講者数
6月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践編3(平成28年度より継続)</li> <li>1 総復習、お口の健康体操</li> <li>2 ミニ健康講座「ぶくぶく力チェック」</li> <li>3 育成研修 修了証 授与式</li> </ul>	推進員 6名
9月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回スキルアップ研修</li> <li>1 オーラルフレイルと健口体操</li> <li>2 講演「最新ロボットと学ぶ“コグニサイズ”」</li> </ul> <p>*対象：育成研修修了者</p>	推進員 16名 聴講者 1名
11月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎編</li> <li>1 歯及び口腔の健康づくり推進条例について</li> <li>2 8020運動推進員の役割</li> <li>3 健口体操普及手帳の活用</li> <li>4 各種健口体操をマスターしよう</li> </ul>	推進員 7名
12月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践編1</li> <li>1 大交流会の報告</li> <li>2 各種健口体操の復習</li> <li>3 ミニ講座 「健口体操を伝えるための媒体をつくろう」</li> <li>4 健口体操をするための媒体づくり</li> </ul>	推進員 4名
1月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践編2</li> <li>1 レベルアップ！健口体操 ～プロに学ぼう、楽しい伝え方～</li> <li>2 活動についての意見交換</li> </ul>	推進員 7名
2月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回スキルアップ研修</li> <li>1 みんなでやろう、健口体操</li> <li>2 「お口で食べる」を支援するには ～要介護者の食事介助と口腔ケア～</li> </ul> <p>*対象：育成研修修了者</p>	推進員 12名

(8) 歯科健康教育 \* (3) ウ 摂食機能発達支援分を含む

実施回数	参加者数	内容件数 (複数計上)				
		う蝕予防	歯周病 予防	口腔機能 発達支援	高齢者・療 養者口腔 ケア	その他
11	296	—	—	2	—	9

その他：かながわ健口体操の実施

(9) 人材の育成 (歯科保健に関する研修・講習会)

- ・ 歯科保健に関する研修・講習会

実施回数	受講者数
8	193

受講者内訳数							
歯科医師	歯科衛生士	保健師	栄養士	健康づくり 団体	介護保険 関係者	その他	市町村職員 (再掲)
5	48	25	40	7	25	43	62

その他：学校保健関係者 (2)、保育士 (9)、衛生嘱託員 (4)

(10) その他

電話相談 (歯科関連) 4件

## 5 地域福祉

### (1) 民生委員・児童委員の活動

地域における福祉活動の中心的役割を担っている民生委員・児童委員の活動に対して、負担金を交付しました。

区分 市町名	定 数			相談件数	活動日数	訪問回数
	民生委員 児童委員	主任児童 委員	計			
鎌倉市	204	20	224	5,804	29,020	31,285
逗子市	74	6	80	2,006	17,817	11,771
三浦市	83	7	90	3,051	14,525	12,108
葉山町	49	3	52	1,052	5,398	7,358
計	410	36	446	11,913	66,760	62,522

### (2) 障害福祉相談員の研修

地域における障害福祉ニーズに対応するため、研修会を実施しました。

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
9月27日	鎌倉市福祉センター	成年後見の実際～事例をとおして～	公益財団法人神奈川県社会福祉士会ぱあとなあ神奈川事業部員 佐々木 美保子氏	6

### (3) 地域福祉の人材育成

地域福祉の推進のため、各市町行政職員、市町社会福祉協議会職員等による圏域内地域福祉担当者会議を開催しました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
5月24日	鎌倉保健福祉事務所	各機関の地域福祉の取り組みの情報交換等	11

#### (4) 成年後見制度普及啓発事業

福祉関係者に対して、成年後見制度の理解を深めるため、事例を通じた研修会を実施しました。また、市町成年後見制度担当者・社会福祉協議会担当者等による意見交換会を実施しました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
7月14日	鎌倉保健福祉事務所	成年後見制度地域研修会（横須賀・三浦圏域） 講師 横浜弁護士会弁護士 生田 秀 氏	8
7月14日	鎌倉保健福祉事務所	成年後見制度に関する意見交換会（横須賀・三浦圏域） 出席 県地域福祉課 管内市町社会福祉協議会等	11

#### (5) バリアフリーの街づくり普及啓発事業

##### ア 普及啓発

葉山福祉まつり、みうら市民まつりに参加し、「神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例」の普及啓発を行いました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
10月1日	葉山町福祉会館	葉山福祉まつりにおいて、色覚障害者擬似体験等	138
11月19日	潮風アリーナ	みうら市民まつりにおいて、色覚障害者擬似体験	38

##### イ バリアフリー教室の開催

大学生を対象に、バリアフリー教室を開催しました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
11月9日	鎌倉女子大学	バリアフリー映画の上映、共生社会、ユニバーサルデザイン、パラリンピックの説明等 対象 鎌倉女子大学短期大学部初等教育学科2年生 協力 公益財団法人交通エコロジーモビリティ財団	250

#### (6) 横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会の支援

横須賀・三浦障害保健福祉圏域における相談支援等のネットワークの形成を通じて、重層的な相談支援体制を構築し、広域的かつ専門的な支援を行うことにより、障害者の福祉の増進を図る事業を、県から受託する社会福祉法人「湘南の風」の活動を支援しました。

会 議 名	回数
横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会	2

(7) 管内市町等への支援

管内市町、社会福祉協議会及び団体が行う福祉事業について、委員会等の委員を受任し、参画しました。

ア 福祉の推進

会議等名称	回数
鎌倉市介護保険運営協議会(地域包括支援センター運営協議会(兼)地域密着型サービス運営委員会)	6
鎌倉市在宅医療介護連携推進会議	2
鎌倉市医療福祉連携会議	2
逗子市自立支援協議会 運営会議	2
逗子市自立支援協議会 専門会議(権利擁護部門)	3
逗子市地域包括支援センター等運営協議会	4
葉山町地域包括支援センター運営協議会	1
葉山町地域密着型サービス運営委員会	1
葉山町社会福祉協議会日常生活自立支援事業審査会	4
葉山町社会福祉協議会はやま住民福祉センター運営委員会	1
横須賀三浦地区ふれあい広場運営委員会・実行委員会	6

イ 計画策定・進行管理

会議等名称	回数
鎌倉市障害者福祉計画推進委員会	4
鎌倉市高齢者保健福祉計画等推進委員会	4
逗子市福祉プラン・地域福祉活動計画策定等懇話会	1
逗子市高齢者保健福祉計画懇話会	6
葉山町介護保険事業計画等運営委員会	4
葉山町地域福祉(活動)計画策定委員会	1

## 6 介護保険

### (1) 介護保険指定事業者指導等事業

介護保険制度の円滑な推進を図るために、県高齢福祉課、各保健福祉事務所、足柄上センター共催で集団指導を行いました。

また、管内に所在する介護保険指定事業者等に対し、実地指導を行いました。

#### ア 介護保険指定事業者等指導講習会開催状況

月 日	場 所	参加事業所数(管内)
5月9日外 全7日	藤沢市民会館 ほか 全7会場	702

#### イ 介護保険事業所実地指導件数

	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
1 指定訪問介護	15	9	5	3	32
2 指定介護予防訪問介護	13	9	5	3	30
3 指定訪問入浴介護	0	0	0	0	0
4 指定介護予防訪問入浴介護	0	0	0	0	0
5 指定訪問看護	1	3	2	0	6
6 指定介護予防訪問看護	1	3	2	0	6
7 指定訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0
8 指定介護予防訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0
9 指定居宅療養管理指導	0	0	0	0	0
10 指定介護予防居宅療養管理指導	0	0	0	0	0
11 指定通所介護	1	5	4	2	12
12 指定介護予防通所介護	1	4	4	2	11
13 指定通所リハビリテーション	2	1	0	0	3
14 指定介護予防通所リハビリテーション	2	1	0	0	3
15 指定短期入所生活介護	2	1	2	2	7
16 指定介護予防短期入所生活介護	2	1	2	2	7
17 指定短期入所療養介護	2	1	0	0	3
18 指定介護予防短期入所療養介護	2	1	0	0	3
19 指定特定施設入居者生活介護	3	1	3	1	8
20 指定介護予防特定施設入居者生活介護	3	1	3	1	8
21 指定福祉用具貸与	3	1	0	0	4
22 指定介護予防福祉用具貸与	3	1	0	0	4
23 指定特定福祉用具販売	3	1	0	0	4
24 指定特定介護予防福祉用具販売	3	1	0	0	4
25 指定居宅介護支援	14	11	5	5	35
26 指定介護老人福祉施設	2	1	1	1	5
27 介護老人保健施設	2	1	0	0	3
28 指定介護療養型医療施設	0	0	0	0	0
計	80	58	38	22	198

### (2) 事業者実地指導担当者連絡会議

月 日	場 所	内 容	出席者
5月2日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度事業者実地指導結果について</li> <li>平成29年度事業者実地指導計画(案)について</li> <li>市町村が行う地域密着型サービス事業所等に関する指定事務等に関する指導について</li> <li>非常災害対策計画の策定状況及び避難訓練の実施状況について</li> </ul>	鎌倉市高齢者いきいき課、逗子市高齢介護課、三浦市高齢介護課、葉山町福祉課、県高齢福祉課、三崎センター保健福祉課、鎌倉保健福祉事務所保健福祉課

## 7 生活福祉

### (1) 生活保護業務

葉山町を所管する福祉事務所として、生活保護法に基づく保護を行い、その最低生活を保障するとともに自立を支援しました。

#### ア 扶助別被保護世帯数・人員

2018（平成30）年4月1日現在

区分		総数	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	生業扶助	出産扶助	葬祭扶助
葉山町	世帯数	105	97	85	4	21	90	2	0	4
	人員	135	124	112	5	21	108	2	0	4

※出産扶助・葬祭扶助については平成29年度中の実績

#### イ 保護開始・廃止

##### <理由別開始世帯の状況>

2017（平成29）年度

区分	傷世帯主の病	傷世帯員の病	別・亡不・在離	死	失定業	稼働収入の減少			減年金	減仕送	消預貯金の費	その他	計
						老	倒産等	その他					
葉山町	1	0	0	3	1	0	2	0	2	3	3	15	

##### <理由別廃止世帯の状況>

2017（平成29）年度

区分	病の治癒	世帯主の傷	病世帯員の傷	死	失踪	稼働増	転入	働手加	年金の加	引取	増仕送	施設入所	法医療費他	転出	その他	計

#### ウ 世帯類型別被保護世帯の状況

2018（平成30）年4月1日現在

区分	高齢者世帯	母子世帯	障害者世帯	傷病者世帯	その他の世帯	計
葉山町	64	4	14	8	15	105

#### エ 労働力類型別被保護世帯の状況

2018（平成30）年4月1日現在

区分	稼働世帯					非稼働世帯	計
	世帯主が働いている世帯						
	常用	日雇	内職	その他	世帯員稼働		
葉山町	13	1	3	0	4	84	105

#### オ 医療扶助の状況

2018（平成30）年4月1日現在

区分	入院			入院外			計
	精神	その他	小計	精神	その他	小計	
葉山町	1	1	2	2	104	106	108

#### カ 生活保護施設措置状況

2018（平成30）年4月1日現在

区分	救護施設	更生施設	計
葉山町	0	1	1

キ 保護の開始廃止件数の推移

年 度	2013年度 (平成25)	2014年度 (平成26)	2015年度 (平成27)	2016年度 (平成28)	2017年度 (平成29)
開 始	13	12	16	11	15
廃 止	13	12	10	18	13

ク 保護世帯数等の推移(年度平均)

年 度	2013年度 (平成25)	2014年度 (平成26)	2015年度 (平成27)	2016年度 (平成28)	2017年度 (平成29)
世帯数	109	107	111	108	105
人 員	156	153	158	149	139
保護率 %	4.78	4.72	4.92	4.65	4.17

ケ 生活保護費の状況

(単位：円)

区分 町名	総 額	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費	就労自立給付
葉山町	129,519,693	76,527,900	48,594,188	617,596	16,400	1,097,257	903,903	861,909	900,540	0

(注) 上記経費は当所において直接支出した扶助費ごとの額です。

(2) 特別障害者手当等の支給状況

特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づき、在宅の重度障害児者に対し、特別障害者手当等を支給しました。

(単位：人)

区分 町名	特別障害者手当等		
	障害児福祉手当	福祉手当(経過措置分)	特別障害者手当
葉山町	9	—	7



(3) 母子福祉資金等の貸付

母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、母子家庭等の経済的自立の助成、生活意欲の助長、児童の福祉の増進等のため、母子福祉資金、父子福祉資金及び寡婦福祉資金の貸付を行いました。

区分 市町名	事業 開始	事業 継続	技能 習得	就職 支度	住宅	転宅	医療 介護	生活	修学	就学 支度	修業	結婚	計
	鎌倉市									20	17	1	
													0
													0
									20	17	1		38
逗子市			2					1	19	17			39
										1			1
													0
			2					1	19	18			40
葉山町									1				1
													0
													0
									1				1
計			2					1	40	34	1		78
										1			1
			2					1	40	35	1		79

(4) 母子・父子自立支援員の設置

福祉事務所に母子・父子自立支援員を設置し、母子家庭、父子家庭及び寡婦家庭の自立に必要な福祉資金の貸付をはじめとして、生活全般にわたる相談・援助を行いました。

<相談援助実施状況（相談回数）>

区分	生活一般								計	
	住宅	医療・健康		家庭紛争		就労	養育費	その他		小計
夫等の暴力				その他						
市町名										
葉山町	1	2	4	2	6	-	2	17		

区分	児童						計
	養育	教育	非行	就職	その他	小計	
市町名							
葉山町	-	-	-	-	-	0	

区分	経済的支援・生活援護											計	
	母子福祉資金		父子福祉資金		寡婦福祉資金		公的年金	児童扶養手当	生活保護	税	その他		小計
	貸付	償還	貸付	償還	貸付	償還							
市町名													
葉山町	12	16	-	-	1	1	-	-	-	-	2	32	

区分	その他						計
	売店	たばこ販売	公営住宅	施設利用	母子生活支援施設	小計	
市町名							
葉山町	-	-	-	-	-	0	

<自立支援給付金事業の実施状況（給付件数）>

自立支援教育訓練給付金	高等技能訓練促進費
1	-

(5) 関連する業務

DV防止法（配偶者からの暴力防止及び被害者の保護に関する法律）に基づき、女性相談所、配偶者暴力相談支援センターと連携し、被害者の自立支援のために相談・援助を行いました。

年度	援助内容	面接	電話	一時保護
2013（平成25）年度		1	3	2
2014（平成26）年度		5	1	-
2015（平成27）年度		2	6	1
2016（平成28）年度		2	5	-
2017（平成29）年度		1	4	-

## 8 福祉統計

(福祉行政報告例)

対象年月	内 容
平成29年4月～ 平成30年3月	管内(葉山町)の生活保護法に係る状況、障害福祉手当等の認定状況、助産施設・母子生活支援施設在所者数他



## 第5章 保健予防課



# 保 健 予 防 課 業 務

結核・エイズ・感染性疾患の予防対策や、精神保健福祉、難病対策、認知症疾患対策事業等、専門的・技術的な事業の推進を図っています。

## 1 結核予防

結核患者の発生届出受理後、医療機関と連携して患者の治療完結に結びつけるとともに、家族等の接触者に対して健康診断を行いました。また、結核の基本的かつ正しい知識等を普及し、DOTS（直接服薬確認療法）の積極的な取組みを推進することを目的に、医療従事者等に対し研修会及び巡回型結核研修を行いました。

## 2 感染症予防

平時は、インフルエンザ・感染性胃腸炎等の季節等に応じて一般住民に多く発生する感染症について、定点医療機関からの報告・還元によるまん延防止のための普及啓発をしています。法律に基づく赤痢・腸管出血性大腸菌感染症等の感染症の発生届出等による患者を把握した場合は、患者及びその家族・接触者の疫学調査及び健康診断を行い、原因究明及びまん延防止に努めています。

また、B型・C型肝炎の感染の心配がある方に対し検査及び相談を行うとともに、B型肝炎・C型肝炎ウイルスに感染した方がインターフェロン治療、核酸アナログ製剤治療及びインターフェロンフリー治療を受ける場合の医療費助成事務を行いました。

## 3 エイズ予防

感染の予防と早期発見のために、相談及びHIV抗体検査を実施しました。また、中学生・高校生等の若い世代を中心に、エイズや性感染症に対する正しい知識の普及啓発を図りました。

## 4 難病対策

特定疾患・指定難病患者への医療給付・医療費助成事務を行うとともに、難病患者及びその家族を対象に訪問指導を行うほか、講演会及び交流会等を開催しました。また、地域の実情に応じた難病患者とその家族の支援体制整備のため、難病対策地域協議会を開催しました。

## 5 原爆被爆者援護

被爆者健康手帳等交付申請・各種の手当支給申請・医療援護等の事務を行うほか、定期健康診断を行いました。

## 6 認知症対策

認知症患者とその家族に対して、専門医や保健師による相談・訪問指導を行いました。また、徘徊高齢者を早期に発見するため、市町が設置している地域ネットワークが円滑に運営されるよう支援しました。更に、地域における認知症対策の推進のため、処遇困難事例に関する研修会を開催しました。

## 7 精神保健福祉

精神疾患の早期発見・早期治療や再発防止を図るため、専門医による定例相談・訪問及び福祉職・保健師による随時相談・訪問及び集団指導を行うとともに、精神障害者の生活支援、社会復帰の促進のため、関係団体やボランティア等の育成及び活動の支援を行いました。自殺防止対策の取り組みとしては関係機関や団体と連携して普及啓発のための研修会開催や関係機関職員に対して研修会を開催しました。

## 1 結核予防

### (1) 健康診断

経過観察中の結核患者に対する管理検診、患者家族・接触者に対する健康診断を実施しました。

区 分	対象者	受 診 者		受 診 結 果		
		保健所	受診券交付	要医療	経過観察	異常なし
管理検診	13	—	13	0	6	7
接触者健康診断	137	80	57	9	26	102

※ 医療機関の継続受診分は除く

### (2) 保健指導

適切な治療の確保、医療中断の防止、家族・接触者に対する感染予防、発病予防等の指導を実施しました。

家庭訪問		所内指導(延人数)			
実人数	延人数	電話	面接	文書	計
33	83	771	76	88	935

### (3) 結核医療従事者研修

結核予防思想の普及啓発のため、管内の医療機関担当者等を対象に研修を開催しています。

※平成29年度は三崎センターにて開催。

月 日	内 容	講 師	参加人員
10月23日	結核の基礎知識と発生時の対応～基本から最新情報まで～	公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部長 太田 正樹 氏	23

### (4) 巡回型結核研修

結核の基本的かつ正しい知識等の普及啓発のため、管内医療機関、介護サービス提供者職員を対象に研修を開催しました。

開催日	対 象 者	講 師	参加人員
12月14日	湘南グリーン介護老人保健施設 葉山	鎌倉保健福祉事務所 職員 (医師、保健師)	21
2月1日	特別養護老人ホーム ふれあいの泉	鎌倉保健福祉事務所 職員 (医師、保健師)	9

### (5) 結核コホート検討会

結核治療を終了した患者の治療経過や菌検査の確認などを振り返り、予防可能例の検討および服薬支援実施活動の評価を行い、地域DOTS（服薬支援）体制の強化と神奈川県での結核対策の推進を図っています。

(※平塚保健福祉事務所と交代で開催)

開催日	開 催 場 所	講 師	参加人員
8月30日	平塚保健福祉事務所	公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部副部長 永田 容子 氏	21
2月7日	鎌倉保健福祉事務所	公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部副部長 永田 容子 氏	16



(6) 結核患者の状況

ア 登録患者数

(ア) 総登録患者数 76 名 (受療別・市町別・年齢別)

2017(平成29)年12月31日現在

区分		総数	活動性肺結核	活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明	潜在性結核(別掲)
受療別	入院	6	6	—	—	—	—
	在宅医療	16	9	4	—	3	10
	経過観察	51	1	1	17	32	17
	不明	3	—	—	—	3	—
市町別	鎌倉市	43	11	2	8	22	18
	逗子市	24	3	1	8	12	5
	葉山町	9	2	2	1	4	4
年齢別	0～4歳	2	—	2	—	—	3
	5～9歳	0	—	—	—	—	1
	10～14歳	0	—	—	—	—	1
	15～19歳	2	1	—	—	1	—
	20～29歳	3	—	—	2	1	—
	30～39歳	7	1	—	—	6	3
	40～49歳	4	—	—	—	4	4
	50～59歳	5	1	—	1	3	3
	60～69歳	6	2	—	1	3	6
	70～79歳	18	2	2	7	7	2
80歳～	29	9	1	6	13	4	

(イ) 新登録患者数 (活動性分類別・市町別・年齢別)

2017(平成29)年1月1日～12月31日

区分	総数	活動性肺結核				活動性肺外結核	潜在性結核(別掲)	
		総数	(内訳)					
			喀痰塗抹陽性	その他の結核菌陽性	菌陰性・その他			
2017(平成28)年	46	41	18	10	13	5	13	
市町別	鎌倉市	25	23	11	5	7	2	7
	逗子市	11	10	4	4	2	1	2
	葉山町	10	8	3	1	4	2	4
年齢別	0～4歳	3	1	—	—	1	2	1
	5～9歳	1	1	—	—	1	—	1
	10～14歳	1	1	—	—	1	—	1
	15～19歳	2	2	—	2	—	—	—
	20～29歳	—	—	—	—	—	—	—
	30～39歳	3	3	1	1	1	—	1
	40～49歳	2	2	—	1	1	—	1
	50～59歳	3	3	—	1	2	—	2
	60～69歳	6	6	1	1	4	—	4
	70～79歳	8	7	2	4	1	1	1
80歳～	17	15	11	3	1	2	1	

イ 結核登録状況の推移

各年12月31日現在登録患者数／人口×10万

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
2013(平成25)年	3,692	40.7	81	30.6	60	34.6	13	22.5	8	23.8
2014(平成26)年	3,556	39.1	75	28.4	58	33.4	12	20.7	5	15.4
2015(平成27)年	3,426	37.5	72	27.5	51	29.5	17	30.1	4	12.4
2016(平成28)年	3,213	35.5	79	30.2	53	31.0	20	35.0	6	19.1
2017(平成29)年	…	…	76	28.8	43	24.9	24	41.7	9	26.9

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

ウ 結核り患状況の推移

新登録患者数／人口×10万

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率
2013(平成25)年	1,353	14.9	33	12.4	23	13.2	7	12.1	3	8.9
2014(平成26)年	1,329	14.6	26	9.8	19	10.9	6	10.4	1	3.1
2015(平成27)年	1,311	14.4	31	11.8	17	9.8	11	19.5	3	9.3
2016(平成28)年	1,192	13.0	33	12.6	23	13.3	7	12.2	3	9.3
2017(平成29)年	…	…	46	17.4	25	14.5	11	19.1	10	29.9

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

エ 活動性肺結核有病状況の推移

各年12月31日現在活動性結核患者数／人口×10万

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	登録数	有病率	登録数	有病率	登録数	有病率	登録数	有病率	登録数	有病率
2013(平成25)年	913	10.1	21	7.9	17	9.8	3	5.2	1	3.0
2014(平成26)年	937	10.3	23	8.7	16	9.2	6	10.4	1	3.1
2015(平成27)年	922	9.9	24	9.2	15	8.7	6	10.6	3	9.3
2016(平成28)年	785	13.0	18	6.9	11	6.4	5	8.7	2	6.2
2017(平成29)年	…	…	16	6.0	11	6.3	3	5.2	2	6.0

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

(7) 感染症診査協議会・結核部会

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく入院勧告及び公費負担の申請医療内容の適否について、必要な事項を審議しました。

・ 入院勧告及び医療費公費負担診査件数

2017(平成29)年1月1日～12月31日

区分	20条 入院勧告	37条の2	保険内訳						
			被用者保険 本人家族	国民健康保険 一般	国民健康保険 退職本人・家族	高齢医療	生活保護	その他	
申請件数(計)		67	15	17	11	0	23	1	0
医療内容合格		67	15	17	11	0	23	1	0
公費負担承認		67	15	17	11	0	23	1	0
公費負担不承認		0	0	0	0	0	0	0	0
入院勧告件数	15								
入院延長	25								

## 2 感染症予防

### (1) 全数把握対象疾患情報（結核は除く）

ア 発生状況（鎌倉保健福祉事務所への発生届／調査依頼）

- ・患者居住地に関わらず、管内の医療機関からは鎌倉保健福祉事務所に発生届が提出されます。
- ・他の保健所が受理した発生届の患者・接触者について、居住地が管内の場合には調査依頼があります。

類型	疾患名	2017(平成29)年度 (件数)		2016(平成28)年度 (件数)	
		発生届	調査依頼	発生届	調査依頼
三類	腸管出血性大腸菌感染症	2	3	5	3
四類	E型肝炎	-	-	1	-
	ジカウイルス感染症	-	-	-	1
	つつが虫病	1	-	-	-
	デング熱	3	-	1	-
	レジオネラ症	1	-	5	1
	(小計)	5	0	7	2
五類	アメーバ赤痢	1	-	1	-
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4		-	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1		-	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2		3	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-		1	
	侵襲性肺炎球菌感染症	9		10	
	梅毒	3		3	
	播種性クリプトコックス症	2		1	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2		1	
	麻しん	-	3	-	4
	(小計)	24	3	20	4

イ 患者・接触者（同行者）疫学調査実施状況（他の保健所からの調査依頼を含む）

類型	疾患名	調査数	患者	接触者・同行者	検査数	保菌者数	備考（海外渡航先、検査結果）
三類	腸管出血性大腸菌感染症	5	2	10	13	2	
四類	デング熱	5	3	-	5	3	インドネシア（バリ島）D1型、D3型、D4型
	つつが虫病	1	1	-	-	1	病院で検査済み
五類	麻しん	8	-	3	5	-	検査結果が陰性のため3件届出取り下げ

### (2) 感染症施設集団発生報告

社会福祉施設等における感染症集団発生に係る報告に対し、相談・調査・保健指導を行いました。

報告施設		感染性胃腸炎		インフルエンザ	
		2017年度 (平成29)	2016年度 (平成28)	2017年度 (平成29)	2016年度 (平成28)
社会福祉施設等	特別養護老人ホーム	1	-	2	2
	有料老人ホーム	1	-	6	7
	介護老人保健施設	-	-	2	2
	通所介護施設	-	-	3	1
	認知症グループホーム	-	-	-	1
	障害者支援施設	1	-	1	1
	知的障害児通園施設	-	-	-	1
	保育所	-	9	16	9
その他	幼稚園	-	-	-	-
	医療機関	-	-	1	-
報告件数合計		3	9	31	24

(3) 集団かぜ（インフルエンザ）による臨時休業状況（延べ数）

施設	2017(平成29)年度 (2017/18シーズン)					2016(平成28)年度 (2016/17シーズン)				
	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	患者数	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	患者数
保育所		-	-	-	-	-	-	-	-	-
幼稚園	6	2	-	6	96	2	-	-	2	10
小学校	89	-	7	132	849	47	-	4	63	389
中学校	14	-	2	18	150	24	-	12	14	299
高校	4	-	-	5	51	7	-	-	10	128
その他										
計	113	2	9	161	1,146	80	-	16	89	826

(4) 感染症予防対応研修

月日	内容	対象	講師	参加人数
9月7日	感染予防対応研修 「個人防具の着脱訓練」	鎌倉保健福祉事務所及び三崎センター関係職員、管内市町職員	鎌倉保健福祉事務所職員（医師、保健師）	18
10月27日	高齢者施設における感染症対策	施設長、看護職員、介護職員、調理職員など	鎌倉保健福祉事務所職員（医師、保健師）	46
12月8日	高齢者介護施設における感染予防対策の基本と実際	高齢者介護施設職員	鎌倉保健福祉事務所職員（医師、保健師）	29

(5) 肝疾患対策

ア C型及びB型肝炎ウイルス検査実施状況（平成20年1月～無料検査実施）

区分	2013(平成25)年度		2014(平成26)年度		2015(平成27)年度		2016(平成28)年度		2017(平成29)年度	
	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行
C型肝炎	17	-	4	3	5	2	4	2	8	2
B型肝炎	17	-	5	2	5	2	4	2	8	1

イ 肝炎治療医療費助成制度の申請者数

区分	年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
		(平成25)	(平成26)	(平成27)	(平成28)	(平成29)
インターフェロン治療	申請者数	14	4	2	1	1
	承認数	14	4	2	1	0
	不承認数	0	0	0	0	1
3剤併用療法	申請者数	12	24	0	0	0
	承認数	12	24	0	0	0
	不承認数	0	0	0	0	0
インターフェロンフリー治療	申請者数	/	58	214	59	48
	承認数	/	57	213	59	48
	不承認数	/	0	1	0	0
核酸アナログ製剤治療	申請者数	87	101	111	124	99
	承認数	87	100	111	124	99
	不承認数	0	1	0	0	0

### 3 エイズ予防

HIVウイルスの感染拡大を防ぐため、相談・検査事業を実施したほか、正しい知識の普及・啓発を行いました。

#### (1) エイズ相談・検査

##### ア エイズ相談・検査実施状況

区 分	2013年度 (平成25)	2014年度 (平成26)	2015年度 (平成27)	2016年度 (平成28)	2017年度 (平成29)
相 談	92	112	58	62	80
検 査	34	56	29	34	38

※平成30年3月より希望者へは梅毒検査を同時に実施しています。

##### イ エイズ検査（性・年齢別）実施状況

区 分	0～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不明	計
男	—	6	9	3	4	4	—	26
女	—	6	4	—	1	1	—	12

#### (2) エイズ予防普及事業

- ・ 青少年エイズ・性感染症予防講演会（3回：768名）

月 日	実施校名	対象	受講者数
6月23日	県立逗葉高等学校	1年生	319
7月13日	県立七里ガ浜高等学校	1年生	358
3月1日	逗子市立沼間中学校	3年生	91

## 4 難病対策

原因不明で治療方法が未確立の特定疾患・指定難病患者に対し、医療給付・医療費助成申請を受け付けるとともに、各種相談事業を実施しました。

### (1) 特定疾患医療給付

計1名（スモン）

### (2) 指定難病医療費助成

計1,716名

### (3) 相談

保健師による所内指導を行いました。

区 分	面接	電話	文書	計
件 数	97	306	19	422

### (4) 訪問指導

保健師による訪問指導を行いました。

区 分	膠原病		血液系		循環器系		神経系		消化器系		計	
	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数
件 数	—	—	—	—	—	—	24	35	—	—	24	35

### (5) 医療相談等

在宅療養中の難病患者と家族の療養生活上の不安を解消し、QOLの向上を図るため、疾患や療養生活についての講演会、相談会及び交流会を開催しました。

区 分	回数	対象疾患	内 容	講師等	参加人員
講演会	1	パーキンソン病	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演「パーキンソン病の基礎知識」</li> <li>体験発表・活動紹介</li> <li>交流会（情報交換）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>湘南鎌倉総合病院神経内科部長 川田 純也 氏</li> <li>全国パーキンソン病友の会 神奈川県支部事務局長 檜垣 朋子 氏</li> </ul>	36
相談会	20	全疾患	個別相談	鎌倉保健福祉事務所職員（保健師）	112
難病患者と家族のつどい（らく楽の会）	2	全疾患	<ul style="list-style-type: none"> <li>体操、レクリエーション</li> <li>絵手紙</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>NPO法人神奈川県レクリエーション協会理事長 橘高 靖子 氏</li> <li>絵画講師 松浦 みどり 氏</li> </ul>	7

### (6) 難病対策地域協議会

地域における難病患者の支援体制に関する課題を共有し、地域の実情に応じた体制の整備について協議を行いました。

月 日	内 容	参加機関	出席人員
2月14日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 神奈川県難病対策について（県がん・疾病対策課）</li> <li>2 各関係機関の取組み状況と課題</li> <li>3 「難病患者さんが災害に備えるためのノート（案）」について</li> </ol>	医師会、医療機関、NPO法人神奈川県難病団体連絡協議会、神奈川県訪問看護ステーション連絡協議会横三地区、管内地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、管内市町、学識経験者	18

(7) 従事者研修

難病患者の支援に携わる関係者を対象に、研修会を開催しました。

月 日	内 容	講師等	参加人員
11月27日	1 講演「在宅難病患者への災害時相互支援のあり方～災害に備えてのネットワーク～」 2 情報提供 「難病患者等災害時個別支援計画」について 3 グループワーク 「災害に備えた平常時からの連携体制①」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海大学健康科学部看護学科 准教授 岡部 明子 氏</li> <li>・鎌倉保健福祉事務所職員(保健師)</li> </ul>	16
12月15日	1 講演「在宅難病患者を地域で支えるために～神経難病患者さんへの支援を中心に～」 2 情報提供 「鎌倉市基幹相談支援センターの業務紹介」 3 グループワーク 「災害に備えた平常時からの連携体制②」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドクターゴン鎌倉診療所 在宅診療部長 久島 和洋 氏</li> <li>・同 看護主任 藤井 純 氏</li> <li>・鎌倉市基幹相談支援センター 所長 栗田 京子 氏</li> </ul>	27

## 5 原爆被爆者援護

原子爆弾被爆者援護法及び神奈川県原子爆弾被爆者等の援護に関する要綱に基づき、定期健康診断を実施するとともに、被爆者及びそのこどもを対象に被爆者健康手帳等の交付申請や医療費・各種手当の支給申請を受け付けました。

### (1) 被爆者健康手帳等交付状況

区 分	鎌倉市	逗子市	葉山町	計
被爆者健康手帳	157	43	11	211
第一種健康診断受診者証	—	1	—	1
第二種健康診断受診者証	2	2	—	4
被爆者のこども健康診断受診証	182	67	21	270
計	341	113	32	486

### (2) 被爆者等定期健康診断受診状況

区 分	被爆者	特例受診	被爆者のこども	計
2015(平成27)年度計	5	—	6	11
2016(平成28)年度計	4	—	5	9
2017年度 (平成29)	第1回 5月	—	1	3
	第2回11月	—	2	3
	計	—	3	6

## 6 認知症対策

認知症患者及びその家族が地域の中でよりよい生活が送れるように、相談・訪問指導を行うとともに、地域の関係者への支援を実施しました。

### (1) 相談事業

#### ア 相談内容

区 分	件数(実)	内 容 (延べ件数)						
		疾病一般	問題行動	治療・入院	看護介護	介護者の問題	介護保険サービス	その他
定例相談	21	21	10	0	3	0	5	0
随時相談	69	56	8	8	0	5	2	0
計	90	77	18	8	3	5	7	0

#### イ 相談対象・方法

区 分	件数(延)	対 象		方 法			
		新規相談	継続相談	電 話	面 接	訪 問	文書等
定例相談	21	21	0	0	4	17	0
随時相談	69	41	28	48	21	0	0
計	90	62	28	48	25	17	0



## (2) 訪問指導

日常生活に看護や介護を要する本人及び家族に対し、認知症の対応について助言・指導を行いました。

性別	男		女		計	
	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数
	11	11	10	10	21	21
年齢別	～69歳	70歳代	80歳代	90歳代	実数	
	7	5	9	0	21	

## (3) 処遇困難事例検討事業

高齢者の尊厳が尊重される社会の実現に向け、認知症や高齢者虐待についての理解を深め、必要な体制が整備されるよう、研修会や事例検討会等を実施しました。

### ア 研修会及び講演会

月 日	内 容	講師	参加人員
10月25日	若年性認知症研修 1 テーマ① 「若年性認知症の医学的基礎知識」	クリニック医庵たまプラーザ 院長 高橋 正彦 氏	23
	テーマ② 「若年性認知症ホットサロンの活動について」	かまくら認知症ネットワーク 代表理事 稲田 秀樹 氏	
11月24日	若年性認知症研修 2 テーマ① 「家族の立場から（若年性認知症を支える制度と本人、家族の思い）」	認知症の人と家族の会 三橋 良博 氏	24
	テーマ② 「社会資源の活用と本人、家族への支援」	湘南精神保健福祉士事務所 所長 長見 英和 氏	
1月23日	高齢者施設従事者向けセミナー テーマ 「虐待ケースへの対応と虐待予防」	日本高齢者虐待防止研究・ 研修センター 代表 梶川 義人 氏	27

### イ 管内認知症担当者連絡会議

月 日	内 容	参加人員
1月22日	議題 1 認知症疾患事業の取り組み状況及び情報交換 議題 2 認知症初期集中支援チーム、認知症地域推進員の進捗状況	7

・認知症の方を支える家族会（かまくららんどうの会：自主グループ）、一般社団法人かまくら認知症ネットワーク（自主グループ）との情報共有、必要時の支援を行いました。

## (4) 地域支援

・鎌倉・逗子・葉山徘徊高齢者SOSネットワークにより徘徊により行方不明となった方の早期発見・保護のため関係機関に連絡調整を行いました。

内容	鎌倉市	逗子市	葉山町	管轄外	計
家族等からSOSネットに検索依頼件数	—	—	—	62	62
身元不明の高齢者等が保護された件数	—	—	—	8	8

## 7 精神保健福祉

### (1) 相談・訪問指導

受診、病気の治療、日常生活、社会復帰等について、医師、保健師、精神保健福祉士等が相談・訪問を行いました。

#### ア 把握区分

区分	人数		保健所 把握新 (注1)	年度新 (注2)	再
	実人員	延べ人員			
相談	417	1,589	306	111	1,172
訪問	92	233	32	60	141

注1) 保健所で初めて取り扱ったケースをさす

注2) 過去に把握したが平成29年度に再度相談・訪問したケース

#### イ 相談（性別・年齢別）

区分	計	性別			年 齢									
		男	女	不明	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
実人員	417	199	215	3	1	25	40	47	76	85	39	36	12	56
延べ人員	1,589	722	864	3	3	60	115	182	373	357	261	160	16	62

#### ウ 訪問（性別・年齢別）

区分	計	性別			年 齢									
		男	女	不明	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
実人員	92	46	46	0	0	8	5	10	21	25	12	10	1	0
延べ人員	233	136	97	0	0	11	5	26	65	66	41	18	1	0

#### エ 相談・訪問契機別

区分	実人員	市町村	医療機関	家族	本人	その他
相談	417	28	34	130	118	107
訪問	92	8	14	12	24	34

#### オ 相談・訪問問題別

区分	計	治療の問題	生活上の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他
相談	1,589	836	634	67	24	28
訪問	233	125	96	8	1	3

#### カ 相談者数 ※ 内訳は複数回答

区分	計	本人	家族	医療機関	市町村	その他
相談	1,733	480	440	259	140	414
訪問	521	176	101	67	70	107

キ 診断名

区 分	実 人 員	失 調 症 合	認 知 症	情 気 分 障 害 感	て ん か ん	ル ア ル コ レ イ ク シ ス	薬 物 依 存	人 格 障 害	成 人 の	関 連 障 害 ス	精 神 の 他 害 の	診 断 保 留	認 異 め 常 と ず	未 受 診	不 明
相 談	417	105	8	50	0	22	7	9	16	26	36	13	53	72	
訪 問	92	43	3	9	0	4	3	4	5	11	3	1	4	2	

ク 担当者（延人数）

	医 師	福祉職	保健師	その他	延件数
相 談	56	1,582	15	9	1,662
訪 問	8	233	2	16	259

(2) 教育広報活動

ア 精神保健福祉協力者の育成指導

鎌倉市民を対象にした精神保健福祉ボランティア養成講座である精神保健福祉セミナーの運営委員会に出席し、企画・実施・講義等の支援を行いました。

月 日	内 容	回 数
4月～1月	鎌倉市精神保健福祉セミナー運営委員会への出席	5
10月11日	精神保健福祉セミナーでの講義 「精神保健福祉の歴史と法律」	1

(3) 団体支援及び連携

相談支援事業所等の連絡会、断酒会（鎌倉逗子断酒会）、家族会（精神障害者家族会青い麦の会）の研修会、地域包括支援センターのグループ活動等に参加し、助言を行いました。

区 分	回数	内 容
断酒会	2	断酒会忘年会、県断連研修会
家族会	1	研修会
その他	5	地域生活サポートセンターとらいむ運営委員会、神奈川県精神障害者地域生活支援団体連合会鎌倉逗葉ブロック会議等

#### (4) 社会復帰の支援

##### ア 集団指導活動

アルコール依存症の本人・家族を対象にアルコール教室を実施しました。

区 分	回 数	参 加 人 員		内 容
		実 人 員	延 べ 人 員	
アルコール教室	12	41	65	アルコール依存症の学習、グループミーティング

##### イ 普及啓発

関係機関を対象として、病気や障害についての正しい理解を促す機会として精神保健福祉セミナー、およびスキルアップセミナーを実施しました。

月 日	内 容	講 師	参加人員
10月11日	精神保健セミナー「ストレス関連障害等」	メンタルホスピタルかまくら山 院長 恩田 義幸 氏	42
3月13日	スキルアップ研修 「発達障害の理解と対応」	湘南の風 施設長 菊池 一美 氏	31

#### (5) 精神保健福祉業務（法定業務）

精神保健福祉法に基づく精神保健指定医による診察や、精神科病院の实地指導・实地審査を行い、病院の実態を把握し、よりよい医療や入院制度の適正化を図りました。また、医療観察法対象者に対して地域定着に向けた支援を行いました。

##### ア 精神保健診察

精神保健福祉法に基づく申請・通報（23条）に対し、精神保健福祉センター兼務職員として調査等を行いました。（今年度は22条に基づく申請はありませんでした。）

区 分	件 数	指 定 医 診 察 実 施				不 実 施	
		要 措 置	不 要 措 置			受 療 指 導 等	そ の 他
			入 院	入 院 外	医 療 不 要		
23条	46 (34)	25(21)	4(1)	6(3)	1(1)	3(2)	7(5)

( )内は夜間・休日の精神保健福祉センター扱い件数

##### イ 精神科病院实地指導・实地審査（法38条の6）

(ア) 精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する实地指導

月 日	施設名	
11月7日	メンタルホスピタルかまくら山	
11月21日	福井記念病院	※福井記念病院については三崎センターと合同実施

(イ) 精神保健福祉法に基づく实地審査（医療保護入院者・任意入院者の精神保健指定医の診察）

施設名	措 置 入 院			医 療 保 護 入 院			任 意 入 院		
	継 続	移 行	入 院 不 要	継 続	移 行	入 院 不 要	継 続	移 行	入 院 不 要
メンタルホスピタル かまくら山	—	—	—	2	—	—	1	—	—
福井記念 病 院	1	—	—	4	—	—	1	—	—

ウ 医療保護事務

区 分	件 数
入退院届（法33の1他）	173
定期病状報告（法38条の2）	20

エ 医療観察法

内 容	回数
医療観察法対象者ケア会議等	26

(6) 会議

関係各機関・団体を対象に、管内の地域特性に応じた精神保健福祉対策の推進について、会議を開催しました。

ア 保健福祉サービス連携調整会議（地域精神保健福祉委員会）

月 日	内 容	出席人員
1月17日	「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」 「鎌倉市から高齢者ケースについて」	23

イ 管内市町等精神保健福祉担当者連絡会

月 日	出 席 者	内 容	出席人員
5月26日	市町精神保健福祉担当者 管内相談支援事業所 精神科病院等	措置入院者の退院後の支援について	23

ウ 横須賀三浦・藤沢地域精神科病院関係機関連絡会

月 日	出 席 者	内 容	出席人員
9月26日	市町精神保健福祉担当者 精神科病院 精神科クリニック	平成30年度精神保健福祉法の改正と措置 入院者への支援 地域医療連携の現状と課題について グループワークによる意見交換	16

エ コンサルテーション

具体的な事例について精神保健福祉センター医師、専門職から助言を得ました。

月 日	出 席 者	内 容	出 席 延 人 員
7月27日 12月19日 12月27日	市町障害担当者・相談支援事業所、地域包括支援センター、鎌倉保健福祉事務所職員等 助言者 精神保健福祉センター医師、福祉職	地域で対応に苦慮している ケースの検討や助言	37

オ その他会議への出席

会 議 名	回 数
鎌倉市障害者支援協議会全体会	3
鎌倉市自立支援協議会専門部会	4
かまくら成年後見制度連絡会	2
逗子市障がい福祉計画策定等検討会	4
逗子市自立支援協議会全体会	2
逗子市自立支援協議会専門部会	6
逗子市自立支援協議会専門会議	2
逗子市地域包括ケア会議	2
葉山町障害者福祉計画策定委員会	5
葉山町自立支援協議会全体会	2
生活困窮者自立相談支援事業支援調整会議	9
地域生活サポートセンターとらいむ運営会議	2

(7) こころといのちのサポート事業

ア いきるを支える鎌倉・逗子・葉山実行委員会

地域の自殺対策の一環として、実行委員会を開催し、関係機関とのつながりを強化し、研修会等による命の大切さの理解、自殺や精神疾患に対する正しい知識の普及啓発に努めました。

実行委員：鎌倉市・逗子市・葉山町  
 鎌倉市社会福祉協議会・逗子市社会福祉協議会・葉山町社会福祉協議会  
 地域生活サポートセンターとらいむ・鎌倉保健福祉事務所

開催回数：9回

<研修会>

月 日	場 所	内 容	参加人員
11月26日	鎌倉市福祉センター	自殺予防対策講演会 ・テーマ「もっと自分を好きになる～日々の生き心地をよくするために～」 講師 自己尊重トレーニングトレーナー 北村 年子 氏	79

<普及啓発>

月 日	場 所	内 容	参加者	参加人員
3月5日 3月6日	鎌倉駅、大船駅、逗子駅	普及啓発のカード入りティッシュ配布、展示等	いきるを支える鎌倉・逗子・葉山実行委員、民生委員、行政職員	25

イ 社会的ひきこもり支援事業

狭義の精神疾患が原因ではない「社会的ひきこもり」を対象に支援事業を実施しました。

<講演会> (青少年センター、精神保健福祉センター、藤沢市保健所、茅ヶ崎市保健所と共催)

月 日	場 所	内 容	参加人員
7月7日	藤沢市保健所	・テーマ 「家族の程よい距離と成長」 講師 森の仔じゆうがっこう 人見 甲太郎 氏	47
7月14日	藤沢市保健所	・テーマ 「親なき後の生活を考える」 講師 ファイナンシャルプランナー 井上 康子 氏	65

ウ 研修会

事業所の事業主・安全衛生管理者・労務担当者等を対象に、職域におけるメンタルヘルス対策の研修会を開催しました。また、管内支援機関職員を対象にゲートキーパーの研修を開催しました。

(ア) 横須賀労働基準監督署管内対象 (横須賀市保健所、三崎センターと合同開催)

月 日	場 所	内 容	参加人員
11月20日	横須賀市生涯学習センター	・テーマ 「実話でたどる休職から復職まで」 講師 産業保健総合支援センター 長島 直美 氏	80

(イ) ゲートキーパー (こころサポーター) 養成研修及びフォローアップ研修

月 日	場 所	内 容	対象	参加人員
12月14日	玉縄学習センター	メンタルヘルスとゲートキーパー養成研修	地域包括支援センター、ケアマネ等	29
12月21日	鎌倉保健福祉事務所	ゲートキーパー養成研修	鎌倉保健福祉事務所職員	23

## 第6章 環境衛生課





# 環 境 衛 生 課 業 務

安全で快適な生活環境を確保するため、生活衛生関係営業施設、水浴場、特定建築物、水道施設等の衛生確保対策及び動物保護対策を推進しています。

また、医薬品等の安全性の確保、毒物劇物による危害防止に努めています。

## 1 生活衛生関係営業施設等の衛生確保

理容・美容所、旅館等生活衛生関係営業6業種及び水浴場等の許認可、監視指導を実施するとともに、営業者による自主管理の推進を指導し、また、旅館、公衆浴場、理容所及び水浴場関係者に対して衛生講習会を実施しました。さらに、海水浴場の水質検査を実施しました。

## 2 生活環境施設等の衛生確保

浄化槽の維持管理指導、多数の人が利用する大規模建築物内の空気環境の衛生管理指導や専用水道、簡易専用水道、小規模受水槽水道の維持管理指導等を実施しました。

また、室内環境に起因する健康被害（アレルギー、シックハウス症候群）の軽減と未然防止のため、情報提供、個別相談等を実施しました。

## 3 動物保護対策

犬に係る苦情やこう傷事故の処理を通じて、正しい飼い方の指導を行いました。また、飼養動物等に係わる苦情処理及び相談業務を行いました。

## 4 医薬品等の安全性確保

薬局、医薬品販売業、医薬部外品製造業等の監視指導を実施しました。

毒物劇物による危害を防止するため、毒物劇物販売業、毒物劇物業務上取扱者等に対し、毒物劇物の適正な取扱いを指導しました。

また、麻薬業務所等に対し、麻薬及び向精神薬等の適正な取扱いを指導するとともに、麻薬等取扱者免許関係の事務を行いました。

さらに、薬物乱用防止啓発として、各種啓発資材の配布を行うとともに、関係機関との連絡調整に努めました。

# 1 生活衛生関係営業施設等の衛生確保

## (1) 生活衛生関係営業施設数及び監視指導状況

生活衛生関係営業施設の構造設備、衛生措置等について、監視指導を実施しました。

業種	項目 施設数	市町別施設数内訳				許可(確認) 件数	廃止 件数	監視指導 件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	その他			
理容所	110	76	24	10	—	3	6	40
美容所	439	287	110	40	2※	34	10	180
クリーニング所	139	95	32	12	—	3	11	48
旅館	125	81	9	35	—	28	8	64
興行場	5	3	1	1	—	2	2	14
公衆浴場	37	26	6	5	—	4	0	26
計	855	568	182	103	2	74	37	372

※ 移動美容所

## (2) 水浴場等施設数及び監視指導状況

水浴場、更衣休憩所及びプールの衛生管理と危険防止策について、監視指導を実施しました。

業種	項目 施設数	市町別施設数内訳			監視指導 件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
水浴場	7	3	1	3	64
更衣休憩所	75	24	36	15	614
プール	29	18	6	5	23
計	111	45	43	23	701

## (3) 講習会開催状況

対象者	開催回数	参加人員
水浴場関係営業	3	113
旅館業	2	70
公衆浴場営業	1	21
理容所営業	1	85
計	7	289

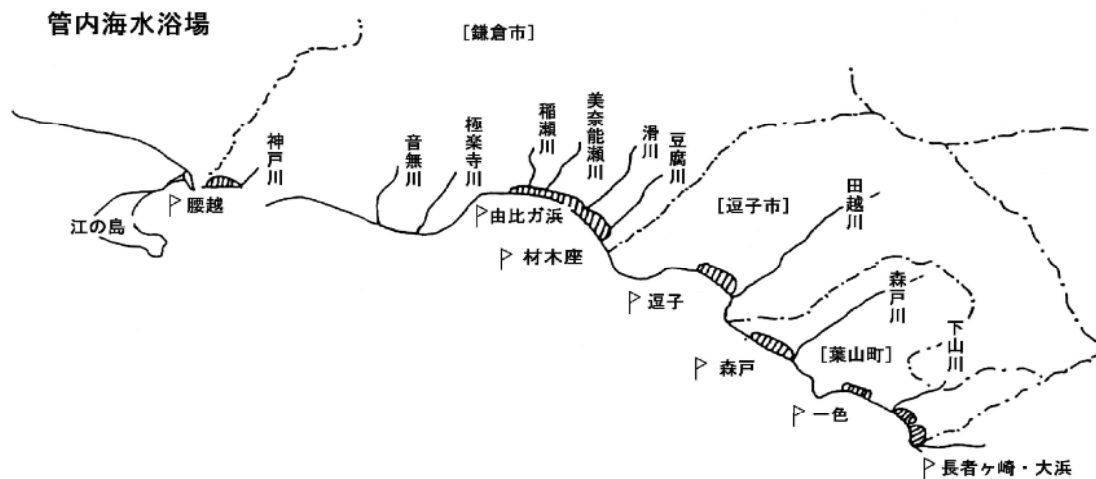
## (4) 免許事務取扱い件数

業種	申請	書換・訂正	返納
クリーニング師	0	1	2

(5) 海水浴場の水質検査実施状況

管内7海水浴場（10地点）の水質検査を実施しました。

海水浴場	実施時期	ふん便性大腸菌群数 (個/100ml)		C O D (mg/ l)		透明度 (m)	p H MIN~MAX	油膜	判定	
		MIN~MAX	平均値	MIN~MAX	平均値					
鎌倉	腰越	シーズン前	<2~6	3	3.3~4.8	4	>1	8.4	無	B
		シーズン中	<2~10	5	2.6~3.8	3.2	>1	8.3~8.4	無	B
	由比ガ浜	シーズン前	<2~2	<2	3.2~4.9	3.9	>1	8.2~8.4	無	B
		シーズン中	<2~24	4	1.8~6.4	3.4	>1	8.2~8.4	無	B
	材木座	シーズン前	<2~2	<2	2.7~5	3.7	>1	8.3~8.4	無	B
		シーズン中	<2~6	2	1.6~5.6	3.2	>1	8.2~8.4	無	B
逗子	シーズン前	<2~2	<2	3~4.5	3.6	>1	8.4	無	B	
	シーズン中	<2~4	<2	1.4~3.5	2.8	>1	8.2~8.4	無	B	
葉山	長者ヶ崎・大浜	シーズン前	<2~2	<2	2.3~4.1	3.5	>1	8.2~8.4	無	B
		シーズン中	<2~6	2	1.6~2.3	2.0	>1	8~8.4	無	A
	一色	シーズン前	<2	<2	2.9~4.4	3.5	>1	8.4	無	B
		シーズン中	<2~2	<2	1.5~2.2	2.0	>1	8.2~8.4	無	AA
	森戸	シーズン前	<2	<2	1.5~3.6	2.5	>1	8.4	無	B
		シーズン中	<2~6	3	1.1~2	1.7	>1	8.2~8.4	無	A



## 2 生活環境施設等の衛生確保

### (1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況

浄化槽の設置届の受理及び立入検査等を行い、設置者等に対し適正な維持管理指導を実施しました。

#### ア 設置基数と監視指導件数

基数	市町別設置基数内訳			監視指導件数
	鎌倉市	逗子市	葉山町	
18,679	9,751	455	8,473	32

#### イ 浄化槽基数の推移（5年間）

年度	基数	市町別設置基数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
2013（平成25）年度	19,806	10,723	484	8,599
2014（平成26）年度	19,795	10,718	475	8,602
2015（平成27）年度	19,779	10,724	466	8,589
2016（平成28）年度	19,725	10,694	462	8,569
2017（平成29）年度	18,679	9,751	455	8,473

#### ウ 大規模浄化槽の監視指導

処理対象人員	基数	監視指導件数
501～2,000人	4	4
2,001人以上	1	1
計	5	5

#### エ 浄化槽届出状況

区分	基数	市町別設置基数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
新規基数	74	11	0	63
廃止基数	1,120	954	7	159

### (2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

保守点検業務が適正に行われるよう、営業所の監視指導を実施しました。

登録業者数	登録営業所数	内訳		監視指導件数
		管内営業所	管外営業所	
21	22	6	15	6

### (3) 特定建築物施設数及び監視指導状況

特定建築物（建築延面積3,000㎡以上の特定用途に供する建物。学校は同8,000㎡以上のもの）の衛生的環境を確保するため、立入検査及び指導を実施しました。

用途	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
興行場	3 (3)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0
集会場	2 (2)	2 (2)	—	—	0
美術館	1	—	—	1	1
店舗	15	11	3	1	8
事務所	6 (5)	4 (3)	1 (1)	1 (1)	0
学校	6 (2)	4	2 (2)	—	1
その他の学校	2	—	—	2	0
旅館	8	5	—	3	1
遊技場	1	1	—	—	1
計	44 (12)	28 (6)	7 (4)	9 (2)	12

( )内は公立施設等内訳

(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況

衛生管理業務が適正に行われるよう、営業所の監視指導を実施しました。

業種	登録営業所数	市町別営業所数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
清掃業	3	1	1	1	2
空気環境測定業	1	—	1	—	0
貯水槽清掃業	6	4	2	—	2
ねずみ昆虫等防除業	4	2	2	—	1
総合管理業	1	—	1	—	0
計	15	7	7	1	5

(5) 水道施設数及び監視指導状況

専用水道、簡易専用水道（受水槽の有効容量が10m<sup>3</sup>を超える施設）及び小規模受水槽水道（受水槽の有効容量が10m<sup>3</sup>以下の施設）について、維持管理指導を実施しました。

種別	施設数(葉山町)	監視指導件数
専用水道	2	1
簡易専用水道	57	5
小規模受水槽水道	74	0
計	133	6

(6) 住まいと健康サポートシステムの推進

住環境に起因すると思われる健康被害の発生を防止するため、県民へ情報を提供するとともに個別相談を受け、必要に応じて居住環境調査を実施しました。

ア 相談処理状況

項目	室内空気環境	昆虫等	その他	計
件数	5	31	51	87

イ 居住環境調査実施状況

項目	虫の同定
件数	8

(7) 温泉施設数及び監視指導状況

種別	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
源泉	6	4	1	1	4
利用施設	7	4	1	2	7

(8) 苦情・相談等処理状況

項目	浄化槽	水道、井戸関係	ねずみ、昆虫等	その他	計
件数	44	0	31	15	90

### 3 動物保護対策

#### (1) 飼えなくなった犬、猫の引き取り

区 分	頭 数	市 町 別 頭 数 内 訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
犬	0	0	0	0
猫	0	0	0	0
計	0	0	0	0

#### (2) こう傷事故の発生状況

こう傷犬の狂犬病罹患の有無を確認するとともに、事故の再発防止のため飼い主に対し飼育管理指導を実施しました。

	件 数	市 町 別 件 数 内 訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
こ う 傷 事 故	11	5	4	2

#### (3) 犬、猫等の苦情相談の処理状況

項 目	捕獲依頼	引取依頼	飼育公害	負傷猫	失踪保護	その他	計
苦 情 ・ 相 談 件 数	8	3	187	20	147	73	438

#### (参考事項)

##### 市町の犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況

##### ア 犬の登録頭数

区 分	頭 数	市 町 別 頭 数 内 訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
登 録 頭 数	16,982	10,835	3,499	2,648

##### イ 犬の登録頭数の推移

年 度	頭 数	市 町 別 頭 数 内 訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
2013 (平成 25) 年度	17,567	11,147	3,758	2,662
2014 (平成 26) 年度	17,288	10,938	3,748	2,602
2015 (平成 27) 年度	17,102	10,878	3,648	2,576
2016 (平成 28) 年度	17,102	10,864	3,608	2,630
2017 (平成 29) 年度	16,982	10,835	3,499	2,648

##### ウ 犬の新規登録及び狂犬病予防注射の実施

区 分	頭 数	市 町 別 頭 数 内 訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
新 規 登 録	1,037	674	203	160
狂 犬 病 予 防 注 射	12,596	7,995	2,691	1,910

#### 4 医薬品等の安全性確保

##### (1) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視指導状況

薬局、医薬品販売業及び製造業等に対し、医薬品等の取扱い・管理状況等について監視指導を実施しました。

種 別	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数	
		鎌倉市	逗子市	葉山町		
薬 局	134	97	31	6	95	
医薬品販売業	店舗販売業	36	23	8	5	16
	卸売販売業	4	3	—	1	1
	小 計	40	26	8	6	17
薬 局 医 薬 品 製 造 業	7	7	—	—	2	
薬 局 医 薬 品 製 造 販 売 業	7	7	—	—	2	
医薬部外品等製造業・製造販売業	14	5	5	4	3	
高度管理医療機器等販売・貸与業	109	75	28	6	72	
管理医療機器販売・貸与業	539	380	118	41	206	
再生医療等製品販売業	1	1	—	—	0	
計	851	598	190	63	397	

##### (2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数

種別	項目	新規許可	許可更新	許可証書換	許可証再交付	変更届	廃止届	その他	計
医薬品販売業	店舗販売業	2	4	—	—	64	1	1	72
	卸売販売業	—	1	—	—	—	—	—	1
	小 計	2	5	0	0	64	1	1	73
薬 局 医 薬 品 製 造 業	—	1	—	—	—	—	—	—	1
薬 局 医 薬 品 製 造 販 売 業	—	1	—	—	—	—	—	—	1
高度管理医療機器等販売・貸与業	7	8	1	—	48	3	—	—	67
管理医療機器販売・貸与業	35	—	—	—	29	8	—	—	72
再生医療等製品販売業	—	—	—	—	—	—	—	—	0
計	53	35	3	0	615	20	17	—	743

##### (3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視指導状況

毒物劇物による保健衛生上の危害を防止するため、毒物劇物販売業者、業務上取扱者等の監視指導を実施しました。

種 別	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数	
		鎌倉市	逗子市	葉山町		
毒物劇物販売業	一般販売業	50	36	11	3	30
	農業用品目販売業	3	2	1	—	0
	特定品目販売業	1	—	1	—	1
	小 計	54	38	13	3	31
業務上取扱者	電気めっき業	1	1	—	—	0
	熱処理業	1	1	—	—	0
	小 計	2	2	0	0	0
毒物劇物製造業・輸入業	3	3	—	—	2	
特定毒物研究者	2	2	—	—	0	
計	61	45	13	3	33	

(4) 毒物・劇物販売業等登録・届出取扱い件数

種別	項目	新規登録	登録更新	登録票書換	登録票再交付	取扱責任者設置届	取扱責任者変更届	変更届	廃止届	計
		毒物 劇物 販売業	一般販売業	1	9	—	—	1	7	1
農薬用品目販売業	—		1	—	—	—	1	—	—	2
特定品目販売業	—		—	—	—	—	—	—	—	—
小計	1		10	0	0	1	8	1	2	23
業務 取扱者	電気めっき事業	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	熱処理事業	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		1	10	0	0	1	8	1	2	23

(5) 麻薬等業務所数及び監視指導状況

麻薬等業務所に対し、麻薬等の適正管理について監視指導を実施しました。

種別	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数	
		鎌倉市	逗子市	葉山町		
麻薬 業務所	診療施設(病院)	14	11	2	1	22
	“(診療所)	111	68	34	9	41
	“(動物診療所)	32	20	6	6	2
	小売業者	112	84	22	6	75
	卸売業者	0	—	—	—	—
	研究施設	6	6	—	—	3
向精神薬研究施設	6	6	—	—	3	
計		281	195	64	22	146

(6) 麻薬免許事務等取扱い件数

ア 麻薬取扱者免許関係

種類	項目			変更届	廃止届	返納届	再交付	計
	新規	継続	申請計					
麻薬研究者	—	3	3	4	—	3	—	10
麻薬管理者	7	14	21	3	4	17	—	45
麻薬施用者	68	203	271	66	15	135	2	489
麻薬小売業者	9	52	61	26	6	52	—	145
麻薬卸売業者	—	—	—	—	—	—	—	0
計		84	272	356	99	207	2	689

イ 麻薬業務所関係

種別	項目	廃棄届	調剤済廃棄届	所有届	譲渡届	事故届	年間届	計
麻薬診療施設		27	80	8	2	16	153	286
麻薬小売業者		44	34	7	4	1	111	201
麻薬卸売業者		—	—	—	—	—	—	0
麻薬研究施設		1	—	—	—	—	6	7
計		72	114	15	6	17	270	494

ウ 向精神薬関係

種別	項目	登録申請	変更届	廃止届	年間届	事故届	計
向精神薬研究施設		—	—	—	5	—	5
診療施設・薬局		—	—	—	—	—	0
計		0	0	0	5	0	5



(7) 覚せい剤取扱者等数及び監視指導状況

覚せい剤取扱者等の指定を受けた者に対し、覚せい剤等の適正管理について、監視指導を実施しました。

種 類	施設数	市 町 別 施 設 数 内 訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
覚せい剤研究者	2	2	—	—	0
覚せい剤原料取扱者	1	1	—	—	0
計	3	3	0	0	0

(8) 覚せい剤指定事務等取扱い件数

種類 \ 項目	新規申請	継続申請	廃棄届	変更届	廃止届	失効報告	年間届	計
覚せい剤研究者	—	1	—	—	—	—	2	3
覚せい剤原料取扱者	—	—	—	—	—	—	—	0
計	0	1	0	0	0	0	2	3

(9) 薬物乱用防止啓発活動

薬物乱用防止街頭キャンペーン、講演会及び学校等における薬物乱用防止教室を通して、薬物乱用防止の啓発を実施しました。また、関係機関及び団体で構成する地域連絡会を開催し、薬物乱用防止に関する連絡調整を行い、一層の普及啓発に努めました。

ア 啓発キャンペーン

月 日	場 所	内 容
7月11日	鎌倉駅、大船駅	「青少年健全育成推進街頭キャンペーン」と合同で実施し、啓発用リーフレット及び啓発物品を配布
10月1日	鎌倉生涯学習センター	「くすりと健康フェアかまくら2017」と合同で実施し、啓発用リーフレット及び啓発物品を配布

イ 薬物乱用防止研修会

月 日	場 所	内 容	参加人員
6月22日	鎌倉保健福祉事務所	・ 講話 「薬物乱用者から学んだこと」 講師 鎌倉保健福祉事務所（薬事監視員） 対象 薬物乱用防止指導員	11

ウ 薬物乱用防止教室

月 日	場 所	対 象	参加人員
6月19日	県立逗子高等学校	高校2年生及び教員	280
7月7日	逗子市立沼間中学校	中学1～3年生及び教員	283
3月22日	逗子市立久木中学校	中学2年生及び教師	162

エ 地域連絡会

月 日	場 所	内 容	出席人員
2月19日	鎌倉保健福祉事務所	各機関及び団体における薬物乱用防止活動の状況について	16

# 第7章 食品衛生課



# 食 品 衛 生 課 業 務

食品衛生法、食品表示法に基づき、食品関係営業の許認可及び監視指導、食品等の収去検査、食品衛生責任者等に対する講習会を行い、食中毒等の食品による危害の発生を防止し、食の安全・安心の確保を推進しています。

## 1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導

食品衛生法に基づく営業許可、県条例に基づく営業許可、県条例に基づく報告営業及び給食施設について許認可事務を行うとともに、関連法令に基づく監視指導を実施し、食品事故の発生防止に努めました。また、調理師免許等の関係事務を行いました。

## 2 食品等の収去検査

食品等の収去検査において、消費量の多いものや食品事故の原因となりやすい食品等を重点的に食品営業施設から抜き取り検査し、不良食品等の排除に努めました。

## 3 普及啓発の実施

食品営業者または食品衛生責任者等を対象に、食品の衛生的取扱い、食中毒予防、自主管理等についての講習会を業種別、地域別等に開催し、食品衛生知識の普及向上に努めました。

## 4 食中毒等の処理

食中毒が疑われる事例に際し、原因究明のための迅速かつ的確な調査を実施し、食品営業者に対し、適切な措置を講ずるための指導に努めました。

## 5 食品関係等の苦情処理

消費者等からの食品等の苦情について迅速かつ的確な処理を行い、再発防止に努めました。

# 1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導

食品営業施設の許認可事務を行うとともに監視指導を実施し、食品事故の発生防止に努めました。  
また、調理師免許等の関係事務を実施しました。

## (1) 許可を要する営業施設

種別	項目				許可取扱数		廃業 件数	監視指 導件数
	市	町	別	施設 数	計	継続		
飲食店営業	2,360	409	320	3,089	308	418	365	2,569
菓子(パンを含む)製造業	270	50	50	370	32	39	30	272
乳処理業	—	—	—	0	—	—	—	—
特別牛乳搾取処理業	—	—	—	0	—	—	—	—
乳製品製造業	5	—	—	5	—	1	—	4
集乳業	—	—	—	0	—	—	—	—
魚介類販売業	150	40	33	223	28	25	26	208
魚介類競り売り営業	1	1	—	2	1	—	—	1
魚肉練り製品製造業	2	1	—	3	1	—	—	5
食品の冷凍・冷蔵業	—	—	—	0	—	—	—	—
食品の放射線照射業	—	—	—	0	—	—	—	—
缶詰又は瓶詰食品製造業	2	—	1	3	1	—	—	2
喫茶店営業	197	24	27	248	40	18	23	98
あん類製造業	1	—	—	1	—	1	1	8
アイスクリーム類製造業	8	—	2	10	—	1	1	9
乳類販売業	256	67	37	360	45	26	42	231
食肉処理業	3	1	—	4	—	—	—	10
食肉販売業	125	41	27	193	23	19	18	185
食肉製品製造業	3	—	1	4	—	—	—	8
乳酸菌飲料製造業	—	—	—	0	—	—	—	—
食用油脂製造業	2	—	—	2	—	—	—	2
マーガリン又はショートニング製造業	—	—	—	0	—	—	—	—
みそ製造業	2	—	1	3	1	—	—	3
しょう油製造業	1	—	—	1	—	—	—	2
ソース類製造業	—	—	—	0	—	—	—	—
酒類製造業	1	1	1	3	—	—	—	4
豆腐製造業	10	1	—	11	3	—	1	16
納豆製造業	1	—	—	1	—	—	—	2
めん類製造業	7	1	—	8	2	1	1	15
総菜製造業	23	5	5	33	5	2	4	29
添加物製造業	—	—	1	1	—	—	—	1
清涼飲料水製造業	—	—	—	0	—	—	—	—
氷雪製造業	—	—	—	0	—	—	—	—
氷雪販売業	1	2	2	5	—	—	—	4
小計(1)	3,431	644	508	4,583	490	551	512	3,688
県魚介類行商	4	2	1	7	1	—	—	3
魚介類加工業	12	7	6	25	2	2	—	26
はつ酵乳等販売業	10	1	2	13	—	1	—	8
小計(2)	26	10	9	45	3	3	0	37
計	3,457	654	517	4,628	493	554	512	3,725

(2) 許可を要しない営業施設

種別	項目	市 町 別 施 設 数				新規件数	廃業件数	監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	計			
給食施設	学 校	27	8	6	41	9	9	57
	病 院 ・ 診 療 所	4	2	2	8	—	1	4
	事 業 所	1	—	—	1	—	—	1
	そ の 他	50	20	12	82	7	6	58
乳 搾 取 業		—	—	—	0	—	—	—
食 品 製 造 業		127	23	36	186	17	6	61
野 菜 ・ 果 物 販 売 業		311	93	50	454	33	23	185
総 菜 販 売 業		207	66	33	306	29	21	192
菓 子 (パ ン を 含 む) 販 売 業		700	156	106	962	61	46	324
食 品 販 売 業 (上 記 以 外)		830	184	124	1,138	98	59	550
器 具 ・ 容 器 包 装 ・ お も ち ゃ の 製 造 又 は 販 売 業		190	45	29	264	24	16	141
食 品 添 加 物 の 製 造 業		—	—	1	1	—	—	1
食 品 添 加 物 販 売 業		26	5	6	37	6	4	16
氷 雪 採 取 業		—	—	—	0	—	—	—
計		2,473	602	405	3,480	284	191	1,590

(3) 営業施設数の年度別推移 (5年間)

種 別		2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
		(平成25年度)	(平成26年度)	(平成27年度)	(平成28年度)	(平成29年度)
許 可 を 要 す る 施 設	政 令 分	4,263	4,381	4,474	4,544	4,583
	条 例 分	47	43	42	42	45
許 可 を 要 し な い 施 設		3,125	3,214	3,381	3,381	3,480

(4) 調理師免許等関係事務の取扱い

区 分	新 規	書 換	再 交 付
調 理 師	52	11	10
製 菓 衛 生 師	6	—	1
ふ ぐ 包 丁 師	—	—	—
計	58	11	11

## 2 食品等の収去検査

消費量の多いものや食品事故の原因となりやすい食品等を重点的に食品営業施設から抜き取り検査し、不良食品等の排除に努めました。

### (1) 食品等の品目別検査結果

品目	項目	収去 検体数	不適 検体数	不適内訳	
				細菌試験	理化学試験
魚介類		5	0	0	—
冷凍食品		—	—	—	—
魚介類加工品 (缶詰・瓶詰を除く)		4	0	0	0
肉卵類及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)		5	0	0	0
乳及び乳製品		1	0	0	—
乳類加工品		—	—	—	—
アイスクリーム類・氷菓		8	1	1	—
穀類及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)		5	0	0	0
野菜類・果物及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)		10	0	0	0
菓子類		27	0	0	—
清涼飲料水		—	—	—	—
酒精飲料		—	—	—	—
缶詰・瓶詰食品		—	—	—	—
その他の食品		60	0	0	—
添加物		—	—	—	—
器具及び容器包装		—	—	—	—
おもちゃ		—	—	—	—
計		125	1	1	0

### (2) 検体数及び不適検体数の年度別推移（5年間）

区分	年度	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)
検体数		135	135	135	123	125
不適検体数		2	3	0	0	1



### 3 普及啓発の実施

食品営業者または食品衛生責任者等を対象に、食品の衛生的取扱い、食中毒予防、自主管理等について講習会を業種別、地域別等に開催し、食品衛生知識の普及向上に努めました。

#### ・食品衛生講習会の実施状況

区分		開催回数	参加人員	内 容
営業者関係	食品衛生責任者	32	1,960	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品衛生管理運営基準</li> <li>食中毒予防</li> </ul>
	上記以外	3	73	
	計	35	2,033	
消費者		5	110	<ul style="list-style-type: none"> <li>食中毒予防</li> </ul>

### 4 食中毒等の処理

食中毒が疑われる事例の発生に際し迅速かつ的確な調査を実施し、原因究明に努めました。食中毒と決定した事例は1件ありました。

#### ・食中毒の発生状況

発生日	摂食者数	患者数	死亡者数	原因食品	病因物質	原因施設
9月23日	315	36	0	9月22日から26日に提供された食事	ノロウイルス	飲食店営業(料理店)

### 5 食品関係等の苦情処理

食品等の苦情について迅速かつ的確な処理を行い、再発防止に努めました。

#### (1) 食品等の苦情処理

種別	項目	項目								計
		異物混入	かび	腐敗変敗	異味異臭	不衛生	容器包装の不良	有苦情	その他	
施設等に関するもの		—	—	—	1	9	—	—	5	15
食品に関するもの	乳・乳製品・乳類加工品(直接飲用に供する物)	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	乳・乳製品・乳類加工品(上記以外の物)	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	魚介類及びその加工品	2	—	—	1	2	—	6	3	14
	卵・肉類及びその加工品	2	—	—	—	—	—	3	—	5
	穀類及びその加工品	3	1	—	1	1	—	3	—	9
	豆類及びその加工品	—	—	—	—	—	—	—	1	1
	野菜類及びその加工品	4	—	1	—	1	—	2	2	10
	菓子類	2	2	1	—	—	—	—	4	9
	複合調理食品	4	—	2	1	5	1	13	3	29
	その他の食品	3	—	—	—	4	—	—	5	12
小計	20	3	4	3	13	1	27	18	89	
計	20	3	4	4	22	1	27	23	104	

#### (2) 苦情処理件数の年度別推移(5年間)

年度	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)
件数	110	98	77	148	104